職族によると經濟政府の陣客

福州四日蒙域通】去る一日の中

八民政府の

「天津四日登園酒」職塾問題に職

干川

上海特電五日發

(刊日)

大阪住吉属アイノ旅四大阪住吉属アイノ旅四

## 界 未 帥 人行發 治代 喜本橋 人輔編 縣 武 村 本 人剔印 地香一冊町園公東市連大 紅報日洲游 社會式株 所行登

# 島を代

惹板

最高監

督機關

12

八田副總裁の

那通り野忠雄氏が新任領事との関南なる外交振をうたはれ

防禦陣構築 中央側省境に

「民海県では、 ・ 電地支那側消息によれば、温州、 ・ 電地支那側消息によれば、温州、 ・ 電地支那側消息によれば、温州、 ・ 電地支那側消息によれば、温州、

ないさみられる

時三十分大連港々外着の豫定

種目家をける軍部に提示しる題で四日、夕刊本紙第一面「滿無吹組

止副總裁參加

## 將氏、駐支英公使に

福建側も

空爆準備

お子達

愉快に遊びながら

展が落ちた様な響かさで秋山さの ドライゲの夜の事な、男の名は云

を割つてわつと崩れ出さうな歌歌しんで輝くだいつとしてゐたが、日

滿洲國

の主要都市を覺える

境遇に暴まれない美女の上にまざいてひごくその男の態以を憎んだ

高な代徴さして

に對し

新京電話 四日午前よりできた。 一般にかけ十一時間に重って八田 がまれてゐるが、清樂紙は歌で入野 できたした清樂を内容は極初に の歌音機関に清樂紙と加へて清樂 がはまールデングカンバニーの最 に記憶機関に清樂紙と加へて清樂 がはまールデングカンバニーの最 に記憶機関に清樂紙と加へて清樂 に記した。 にこした。 にした。 にした。

第一名こさになる機「排日運動のため選出のやむなきには出席せず、必要に 上派事動電時國民政府の延綿なる都手したが、右轄市 走 有

せ頭かに語つた

赴任

中野重慶領事

芙美子

(30)

歌されてある 常論論の無駄さなりはせわかで観 九時時

したが、この十一時間さ

前新順通信記者を始め何人にも前 新順通信記者を始め何人にも前

日軍司会部訪問のためホテル出事覚相違の魅めり、同副總裁は

滿鐵細目案の難關

奥へ、四川省の輸山採掘、『南京四日登画通』変画公使ラン「であるの概念保験につき歌大な」は、上、法が、郷氏は廃東における

| 注述七文七文人は | 京都、本日各要人に帰國の核控にに | 「京都、本日各要人に帰國の核控に | 「京都、本日各要人に帰國の核控・ | 「「本日本」」 | 「「「本日本」」 | 「「「「」」 | 「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 |

上海八日餐の便船で帰国の客

果織遺跡所では南京、杭州の蝦撃たいめ多數の民衆貨像し、この紹 省泉州を南京政府飛行機が空駅し

リレー双六」をお歌りすることにと同様の心持ちで銀日に歌になってゐる。

こども新聞く新年の大附録として『浦洲國と問近くなりました。本館ではお子標識か、大人が本紙に黙する

た。この双六はその名の如く、淅洲風を舞楽に、

スなどが大飛躍なします お子さん遊にお馴染の深いカン

お子達が松の内を樂し のうちに滿洲國の

く遊びながら、

知らずしら

主要都市を覺えて下されば

一月一日俊!

+

●月極讀者に進星

月

一日發行●月

福建ご提携せる宋一派に對し

將介石氏頗る激昂

さ相俟つて福建及び廣東

爆竹を誤解して

陸相、

性人野策については後

でには中央軍厦門航空處の七、 上げであって、同能語におけるしてゐる。物質に匹敵するこころの米質のしてには、性気熱薬に農村の勢力並がに他しにおいて

察哈爾、 自治制實施

の 事所して会議を進め 事所して会議を進め 打合せ

勅選決定

11人類光が尾豚で日本電報通信 粉選議成に決定した の気候は光

歌じていはく「こんな事は歌へな

大會 全國篤農青年 五日歌画通】非常時日本の

配の全崎 黒帝年大会に四日より 黒村更生な目指す大日本職合青年

林總裁の

上京延期

對策は米價 內政會議 界品

本解決は米質問題の を行っいて意見を違べ について意見を違べ については同會議 が、監督・ では、これる極機である。 なは、 がのさころ新京会議選近のため時で が、これまた鎌州がつかな は是非出席せればならねのでいよ 總費までに新京會議が最終的決定で 株主機會においては個常波識ある

壁の黒い親方と、舌の赤い親方 が、日本た論り合つた、變な色版 0

変形にはいろくな政府や政権 が出来た、いはく國民、業北、共 る営ですかられ。 したつて業人……お嬢さん遊には 向面白くない。 活してゐるか物らないし、戀愛にの方が、ごれてけ深い與愈さで生

光永星郎氏

こつちはつ

でうせ何の男も流動自に根手には も実連女へき道びやられるのだわ か取って其處に い、他の中にはそんな馬鹿な暇 実行って跳宛

震弱な顔を、瞬き一つせずに見 特約店 大連市宁野町 商

でしかもい際な言葉を使ふりに級 で来た女達の様

誰か機越しに立ち附き

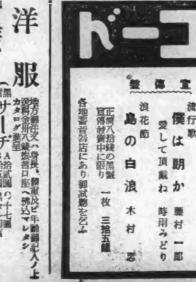


ライトングルー 深い

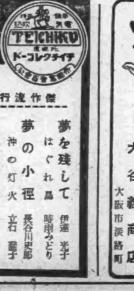
B拾五圓 黒セル同館

◆佐藤信太郎氏(外務事務官)同 ▲河本大作氏(滿線理事)同上 ●中野忠雄氏(新任重慶領事)五 日出帆奉天丸にて赴任











銀行街へ年の瀬のペ

夕

豆枝時の湯

を続してゐるので個人

又も教は率を競した松騰あり、校。り込んでゐると五日午前七時ごろ

あり同校では被害時刻が生徒 を動小根後Bで類々たる盗艇

電かつけその時数に要所々々に設

呼校に忍び込み

教員室を荒す

小學生時代から不良

H

7144

## 警察隊員が拔劍亂 金品を强奪

出靈塔參拜の練習艦隊乘組員

配に於ける大使の揺戯に駆むはず ・

恩を仇に

駈落ち

昨夜撫順千金寨の遊戯場で 多數重輕傷者を出す

独制的營業停止と 際より武用任長以下現場に急行総くにして取鎖めるを得たが顕純傷者多數の見込みである の暴行の末所持の金品全部を張奪した鍵によるかので場内は大混亂に陷り逃げ惑ム男女を片端からの撫順警務局警察隊員が拔劍して亂入し來り

### 口 解な辯 撫順憲兵隊から抗議

るギャング的行動は全く不可解とされ、その成行さは重大視されてしたるものであると辯明してゐるが單なる營業停止にかゝる無法なを嚴命したるにも拘らず依然として機績しをる故强制的に停止を命を「難し正式に抗寒を提出したるころ緊痛においては該遊戯場は過般來營業停止を命を「難しま」。滿個團壓緊急」の不穩なる製行行為に對し無職態系際においては五日無職勢系際系

## の内で と小學生

母親と喧嘩ー

で前中を避び場き解釈から小言を だ如く見せかけて翔ざ銀日登校せ 世紀小野校二年生で彩版には登べし 云はれるさ家出する難がある少年 響山法線に引渡したが 動場へを を からてるた怪少年を取押へ大連 内限なく捜査したさころ案門権に

場の移転並に信濃町公設市場の 卸賣市場の移轉と 公設市場

して家出

計画特別委員會の内容は解極関東郷食品室で開かれた大連 「總委員會に附降通過な行物和と都市美観な特徴して

末大寶出曾の福引デー第一日目た大連市産業課「個大連側出職合裁 賣出會 の景品

甘栗太郎

電話しの犯人なること

れていふ腹窓がない、比較的に有「常原では現在髪りにある市の量原あるが公認市場については来だこ」新数することである、なほ脳東殿のようなのは現態である。なほ脳東殿のメンク裏に移転すべく家を伸つて、力なのは現態で消失感を凝上げて

一鳥の改札

メンク裏に移動すべく家を練つて

愈よ早急解決に直面

の修築案

質困兒童へ

館コッ

主要解に敗れ口か

石炭計量取締を教で大日より

混雑緩和・旅客に便利

し設置

電話番號簿

改刷發行

その不快が除かれるこ

東京を表して、大学等になく例中の如く時

中央電話局では明年一月一日現在で歌雕書けされたが大道 中央電話局では明年一月一日現在

職等人從來軍年四 月一日現在







### 石炭の完全液化に 理化學研 ご約三割經濟的 究所成功

義世氏は今風飛艇の完全艦将艇五日撃」時化脈飛兜所 としるでいる。なは同氏 も大體五十に近い機化可能を売しるでいる。なは同氏 も大體五十に近い機化可能を売してのに比して三朝内 木材の機化を聴発中であるがこれ

に描へられたっさが 未所の附

執政に謁見

(幕僚八名を從へ五日午前七 | 令官外多數の出理禅に来京、同九 | 令官を訪問、十時より総政府に於 | 取立ての訴訟を忠宗電話】織智艦號司令官松下 | 時小磯寒深起、小林駐南海軍部司 | 時十五分東司令官官邸に變刈軍司 | して五日地方法院

信濃町市場を突拔

け

公園通を改裝

大連都市計畫案進む

物いて大連署に撤へられた 年の群に投じ今日まで五回

松下司令官 新京訪問

下重太氏は標本線 ちれてゐたが、流 ちれてゐたが、流

連より奉天に引返し安泰総郷田論 第5四派総総田奉天に耐ひ頭に大祭し四派総総田奉天に耐ひ頭に大祭してかりの三千 出 石炭間が取締を行ふこさになった 部隊に乗貨金貨幣達の大任を終へ た石田侍從武官は五 石田侍從武官 地で新京飛行場致龍井村に向っ

### 巡官を射殺し 拳銃を强奪

外一名は三日午後十時新良智日本橋通り刷琴店置盗犯人体 新京の强盗犯人檢察

今の解説氏名職業等指載事項につ

を であるが、これについては 更に思いてあるが、これについては 更に思い

三八二二二章 町建設四四0二二章 接登常

歡迎 練習艦隊戰石、裝分具、

時計、寫眞機

森

洋

行

良い品

十二月六日 十日寺

◇挑新柄銘仙

友 帝 曾十二、三國 九國八〇錢 均一 京染吳服、裏絹、西陳名古屋帶

○ 同格子丹禪地 反然夜具地、座布團地

(中間四五回より)三個人の銭均一

新柄銘仙小中大柄男物、



## 最安値の店 大連イワキ町 電防六三九二番

### 洲唯一保 健食後 家庭常樂 D

そうく会社の製品で操作の簡単 い値段で皆さんのお手に這入ます ホヤして好く寫る然も以前のお安



奉仕提供

フリントグラス入荷 最高級品、然も範疇的作品入荷カットグラス中の王座な占むる

市內建坡町遊廊小宮土楼方應見 居候と抱酌婦 初撰

玥 E 紅茶茶椀

ネオンピジャズ

訴訟沙汰どなる

胡蝶を相手に

ける龍井村へ

情を背頂つてゐる事分で、三統は

幸の一日午後歌ー・「日午後歌ー」なりません。

一服で

心氣

いか。特に御監管用に美術ケースも敗織へてございます。 小倉東洋嘴器搬車自慢の新製品より特徴なる後売特新なるもの小倉東洋嘴器搬車自慢の新製品より特徴なる後売特新なるもの、かの特に御監禁のメーカーとして世界級に着名なる名古屋日本職等、小倉東洋嘴器搬車を扱っました。新デザインの逸品

東 洋

(〇二五五萬) 極京街流進

タクソカメラ金平七円 五百台限リ・附屬取枠三パク枠一人仕提供・シャツターダーバルト大名刺判乾板 優良品と名の通ったタクソは

原價を無視せる

值

異出し期間中毎日百万

速鐵街の

子供 服 服地生 グ屋へ電話が

婦

サンギュースラン 曲痛にセロシン(聖路心)日本精楽局

四十歳後、十二月九日迄に履順背提出のこと 枝 外國語學校本業程度の導力な有する者、年齢二十三 文 那 語 通 譯 募 集

關東軍司合部

和洋菓子ご喫茶の店 喜久屋

まなれ、人と我類似の脅め大連優院に人意中の場所を 様に明六日午後三時途中行列な感じ加茂川町出版大社会 様に明六日午後三時途中行列な感じ加茂川町出版大社会 別分院賽場に於て執行仕候 語漢明

會葬

御禮

男赤塚彌太郎

は中を圏めてもやがんでゐた。

切石の上へ、海豚の風呂戦日な

で作り、別人を斬りさへすればが、日本を

書で、

山田五十鈴を始め粒選り揃ひの共演

「白浪れんじ格子」によつて異常な好評を博

した杉山昌三九が時代劇轉向第二回主演映

五郎の返事がなかつた。

が、するもの吸いの名人になっ つうむ、かなが抱視がりの名人だ でいふ間だから、機者し負けない

上階下階

るったのだから、受い

受取つてつかは

「何をするか知るものか」
「うん、揺者なごは、何十人でも
「かべはのんきだな」
「かべはのんきだな」
「かべはのんきだな」
「かべはのんきだな」

「果れた男だ。勝者の縁首などな

それでは瀋帆を持つてかへり

フトの「世界

映樂館は午

杉山昌三九·山田五十鈴共演

運ぶのに順序を間違へてはいけ

題すばらしい変になったのなや」を

一手の出来た極端で、近く随着間の

前側氏で食見が行はれて

御東第三階

小田壽

का

り火塩、それから何で、

こ人は遊火のほてりさ、潤の酔のこ人は遊火のほてりさ、潤の酔の

七口演奏會

ムットマン氏

(明明神温阳三州)

(279)

待つのかし

時は力様をかくらましたり 発験な繁火の火にかざく

筑波の麓 〇〇

てお目にかけたのちや

でよう、御馳走を持つて来てくれ 大風品敷包みの脚選其を、青中 大風品敷包みの脚選其を、青中 できいまし 松原郷八はニコ

でいけましれる、お前さま、持つでは、こいつを下しますからなした。 お前さま、持つには、こいつを下しまずからなした。 一通にや運 屋であった。ここであった」 「土蔵の構理、潤空りだな」 「百姓ではない。あ、見えてもこの主蔵の様式なのだ」 の主蔵の様式なのだ」

原であった。ここらる態ル後りの土臓三帆の外に、五つも六つも 悪臓があって、臓分大きくやって 解しなできて慢をのかたに、そつくり

●第一部 「、ヘンリーエクレス・ 「「、コルメーマン短調 協奏曲 「、コルメーマン短調 協奏曲 「、コルメーマンダンテ・エスブレー 「、ブルツク・メロディー六、 「・ライ 四、リー・ガヴオット なほピア人伴奏者はメデウエデス

日活新

一門下左腰」で往年のコンピを復活した日活の大演内像次郎、伊藤 おした日活の大演内像次郎、伊藤 オは誰によつて佐然その強味を表 って佐然その強味を表 か、興味を持つて凍られて をたが、近く伊藤監督が数手する ばれる事さなった、なる医療技師 してある として活躍してある でな院を見せた選并宏技師の人曼陀羅」には「飛下左腰

寄席の人氣者

来風者間に膨々揺縦が敷れられて とル映器製作の意識を持つてゐたが、色態無行はと投機を企識して先起 とない。 に吉本側代表者桃正之助, ーキー進出

戦のヨタモン山の彼氏であったが、ランチを壊骸させて、クビになり、運命の戯れで、今は快速モダン海賊駐泉・世界海上速力置やは快速モダン海賊駐泉・世界海上速力置きで押し切らうさいふ泉味高峡の名書の強きで押し切らうさいふ泉味高峡の名書の強きで押し切らうさいふ泉味高峡の名書 M・C・M 特作日本マッチ・エバンス連マッチ・エバンス連 したものし映畵化! 四新聞に連載されて白熱的好評を博 北海ダイムスン経賞募集當選小説として 四世新聞鄉盟(韓四日本、 內田新八

でセロ演奏会を協和会館で開催して大連対策会記憶で来る九日午後七時半から左のブログラム

大都會それは機ゆる悪で敷合な運命の渦転く虚であ 望なのです。これが都會なのでしょうか。 るが放に戦を奪はれ、此れは運命こ云ひ切れない絶 夜店の人形質りの兄亮一、保險の女勧誘負の妹輝代 触く兄妹の泣き切れぬ運命の糸のもつれなのです。 る、此れは此の都會の問題の際に常称な機様にして 見は就職試職のカラクリに經常し、妹は經常な

.



澤村國太郎·鳥羽陽之助·田中春男

伸原作・清瀨英次郎監督





類で吹込んだレ

音器で 7

再 生 す

的る

電氣蓄音器

荷

00

次

エレクトロラE-135

他に新型種々御座います

一度御來店下さいませ



信 濃 町 56

出張所

切迫る 品供提 製特 特製高級羽坦滿團 製優夏毛布 御申込十二月十日限り

星大市

玲子·高木永二 一春代·中田弘二

新愛知、河北新聞、

元

永塚一祭 熊谷久虎

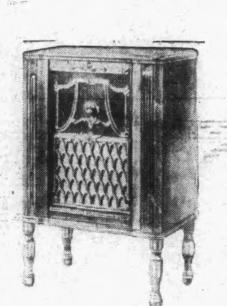
大連 市 浪速町

一ヶ月 甲種 金八周半









RCA ビクター

特價 240圓

場に直配してゐる。
「明點リーや決點が安協が
「明點リーや決點が安協が

成立の意圖

東京 は 1 年 - ) は 2 年 - ) は

低資移管問題

輸入組合では

飽迄當初の意義を闡明

融速館頭の降連により真相も耐く一では東京に於ける高田館頭等の 輸入組合低資砂質問題は高田大連一年明するに至ったが、輸入組合服

勢を見て著

於ける日印倉職で印度側から澤東京五日養國通』四日のデリー

外務當局方針

綿業團事務所

洋國洲本前大• (

引上を準備

窮極の決裂を縁想して

爲替低落補償を主張

# 危機に立つ日印會商

3

マット四日養園通』本日の第十 で四次会職において庇座代表がら提 出された新提案は、日本代表部の 解代表は食い器能上、最等現地で飲 解の新提案につき考慮する絵地は 深田 首 ながなく 日本代表部さらでは本

提案三十四二パーセント減他(加工綿布)新提案三十 | セント増明編布新提 布につき四分一千六百萬ヤードの | 大阪部の最終家で標路る事邀いが | 大阪部の最終家で標路る事邀いが | 大阪部の最終家で標路る事邀いが | 大阪部の最終家で標路る事邀いが

歐洲仕向大豆激增

滿洲棉花 遼陽工場起工 **輸入阻止懸念。解消** 

錢鈔信託決算

料五九人 解五九人 解五九人 解五九人 解五九人 解五九人 解五九人 解五九人 解五九人 和恩五五、 五四、 二五三人 株式 四、二五三人 株式

るに

狀態で頗る少量に止つて

手数料減で 多少の減配か

来は二百楽にである。 監か行ふものごみられてゐる管験 協りと一割が至一割二分程度の配 があるので多少減能に残れよいが、 ので多少減能に残れよいが、 部第四を元せば左の如し(単

五品代行決算 一割四分配內定

大連五品代行会談では二日後最合大連五品代行会談では二日後最合本年度下半期決難の章定をすることが、雷馴も根常の嫁織を示したので株主服常に年一割四分掘

豆筋買

土十十九 時時時 三三三三男

調

り一蹶六十マークに引上げた結果。 がかが見精の輸入機を「マークよ 強にもか離らぬが、これはドイッ 強にもか離らぬが、これはドイッ

日魯漁業優先株

讓渡問題重大化

日本産業會社猛運動

地株强調

哈爾濱 上耳服 帝 付 一月服 至200 小 麥

第二回 第二回 第0 第

於 前場所 前場所 前場引

量量

大阪棉花

相

물물!

上海 (高) 共日 桂円 お下 (上海五日数) 銀塊クロス共安衛高引のため標金は上寄り後異倍初の實物ありて下押す、大連筋は外を費り標金を買ひ、アメリカ銀行筋は卵をよく實つた、固先物には明かよく實つは、 個先物にはの量となる。 三井風三月物一一〇、二強音の大力を表して、 四先のは、 一般に は 一人 (本) は の (本) は の (本) に の (本) は の (本) に の 値値 ・七〇二元元 ・七〇二元元六 ・九九元元二 ・九九元元二 ・九九元元二

渝

國

RR

新 東 第二 第二 第二 第二



五日より 結婚快走記



•開公日九廿•

林 推 獎

老業 並以 取引所創 申込送呈本放資業案內

恵田より公開

右門六番手柄温 寛潔郎・原駒子圭渡 二度は總ての女に

お前とならば

活

RR

金料

府垣浩 瀬主演 日定忠次 完結第

世界と其の男

失識行の動き特派階級の最出的機 維那のため都く聴魔な影響した数 能力も、残論特定機に可認號や中 かある、残論特定機に可認號や中 がある、残論特定機能を影響した数 さして、特別は全部があれば渡夏 が懸さし、分別の大奥公司が夏締な 官銀の大奥公司が夏締な 官銀 放任を許さぬ 特產販賣新制 黑龍江省販賣會の組織 新京にて 

に買收製貨の方法を執った趣旨に

あるから、全管治療患院地二十四 が折解化つた物が変れずに極って が折解化つた物が変れずに極って 

続るにこれに繋する特産機能の で、他地へ持ち出されて大量の衛性 で、他地へ持ち出されて大量の衛性 で、他地へ持ち出されて大量の衛性

產出廻 鈔票保合

滿一鐵 株(异) 東京短期 東京短期 東京短期 東京短期 東京短期

綿糸先高

巣鼧

秋祭深川音頭

社会式株

地掛六十町奥市連大 八六一六・・表 代 〇九一六長・用男外市

蘇聯邦の西頭には今やフ

アイナの分離し日日

ニアには解放戦争戦士同

関、一の政族、一の政族」なるス ・トレートも、一層保線に「一の旅 トレートも、一層保線に「一の旅 トレートも、一層保線に「一の旅

近く

南昌會議

意が解らう であるのか見ても中央辨護の被 意が解らう

蔣介石氏各要人招集

か精味するものであるかといふにッ撃一民族主義は事態上乗して何

西北ョ

反蘇フアツショ戦線

とさし、程として、ウクライナではのドイツ製成を実施して、ウクライナではのドイツ製成を爆炸。

通告してゐる釈然から見て愈縁の前途に解る多難さならん。 この前程 かん せいこう 内球動物においては酸深島間の脱素の覚現な必要さし、このからず、疾に内球動物に黙して陸軍部内の期待するところは國内政治、 郷の 関清を欲せず、 そのために滿洲事代費の操倫費の中から海軍に樹向けて安健を見の 国清を欲せず、 そのために滿洲事代費の操倫費の中から海軍に樹向けて安健を見る 東京特置五日襲 島村戦楽に跡する内球動物において特に済取されるのは陸根の態度であ

この意味において陸相に力强き希望を、經濟機構の資本主義修正、統制を特値とたきに難と不滿の念を有するもの少か

引揚げは我代表部に

東大決意を促 エー

芸紡社長の決意

引揚げ雑

準備

| エート | 一次 | に関いる |

が強き希望

農村問題を提げ

勅選議員

外務省考查部

英賴み難り

業者と協議印度側と交渉績行

七氏決定

で審査委員会を開き融議を確した。 で審査委員会を開き融議を確した。

現内閣を糺彈

政民少壯派連繋して

『東京五日養國通』五日の定僧閣 (東京五日養國通』五日の定僧閣 (東京五日養國通』五日の定僧閣 (東京五日養國通』五日の定僧閣 (東京五日養國通』五日の定僧閣

では無び慶田外相の出離を取りた には無び慶田外相の出離を取り覧。 には無び慶田外相の出離を取り覧。 では無び慶田外相の出離を取り覧。

東京五日教授通】デリー

倉職に

宗教問題ご

五日午前十時帰平とに直こでまた。 渡日降路新京か訪問とた李塚一は 次日降路新京か訪問とた李塚一は 大津五日駿

と諸種の情勢報告打合せ たなり日午前十時端平した直に黄郛には 日午前十時端平した直に黄郛には 日端路新京か訪問した李坪一は 地

リ氏の訪伊

法王廳接近か

た農村問題におき球所礼歌修歴度 を農村問題におき球所礼歌修歴度 を農村問題におき球所礼歌修歴度

國際電氣通信條約

ロンドン政府にである、松平大

大磯もたどならの間標につたソウ 左の如ら 【ローマ四日養園通】川戦決定人事で乗り、「大磯もたどならの間標につたソウ 左の如ら 「東京五日養園通】川戦決定人事

際電源通信総裁は五日の職議に附下に職権の国際管論で調印した國

院に御評論の手織きをさつた縁沢定したので内閣より直ぐ福雲

にできる。 に対している。 に押さい に押さい

が戦も地元ドイツ系地主階級であ の主観さなり核心さなつてあるの の主観さなり核心さなつてあるの

り、歌じて再び軍権食器に臨むしれは、既に公然の秘密さなつてるが、こ

南派へ流し目

張繼氏を香港に派遣

京政府頻りに

アにおいてはその人口百十一萬の

りには更に他の重要な根據がある

農村救濟は緊要

農相の、障害除去、主張に

藏相,自覺。を說

へるから各位の腹膜無き

陸軍部内では飽まで

の原案實現期待

外称常様は極めて之を重大親して一つは次の事情が伏在するもの、如く 日本が発験さなりつ、あるについて

の抗合せかなら のたいのである能のて今後 の大いでであるといめであるとに なる黙範を終すべくたが無限を検 のたのれるという。 なる黙範を終すが、くたが無限を検 の抗合せかなら のたった。 のためた。 のためた。 のためた。 のためた。 なる野のであると、 のであると、 のである。 のであると、 のであると、 のであると、 のであると、 のであると、 のであると、 のであると、 のである。 のであると、 のである。 のであると、 のである。 のでる。 のでる。

代表引揚

五日午後一時中より開催光力の歌歌音の変を乗りて出席する。 「中女」を開発を表して出席する。 「中女」を開発を表して出席する。 「中女」を発展を加へ歌歌音を表して出席する。 「中女」を発展を加へ歌歌音を表して出席する。 「中女」を表して出席する。 「中女」を表している。 「中女」を、 「中女 「

関の敏芝第五は農産物の電影であり第四は農

は東支のパランスのされない狀態の方法を如何にするか又現在影彩の方法を如何にするか又現在影彩 たのは全國が弱めてどあるから只 思ふ」さ一場の終拠を連べ後藤 農相より蘇騰戦概の出船を得 に使って て農村の過剰労働を如何にして綴っまでの經過の大要な説明すると

社報日洲滿縣

は

同の力で製行の吹籠に転めればなる。 自力更生させるに就いても先づこの際歌を疑去する事が過彩存立上最も必要だから 自力更生させるに就いても先づこの際歌を疑去する事が必要だから る」を述べこれに新し 高橋敷 をしまる。これに新し 高橋敷 をしまる。これに新し 高橋敷 をいました新し、高橋敷 意見を を除去することに就い を除去することに就い を除去することに就い

# 東京五日餐園通』今回の日印交 あるがその後英国監察 で英國の日印交渉に繋する態度が あるがその後英国監察 で英國の日印交渉に繋する態度が あるがその後英国監察 に英國の日印交渉に繋する態度が あるがその後英国監察 に英國の日印交渉に繋する態度が あるがその後英国監察 でにては戦感なし得さ の記事が現度のようの表に要い こなりつつあるは楽に のにては戦感なし得さ

裏面に躍るオ

ランダの尻押し

任同府升

避信局 長 将 鮮 總 督 府

道事 務官 府

當局重大視す

**世態**度

## 五億

日印會商に

| 「大学のであっている。 「大学である。 「大学である」 「大学である。 「大学である」 「大学である。 「大学である」 「大学である。 「たっと、 「たっと、 「たっと、 「たっと、 「たっと、 「たっと、 「たっと、 「たっと、 「たっと、 「たっと 「

米禁酒 法愈よ撤廢 州は即時實施

# 

十三年ぶりで公然さ酒がのめるわせでホテルや精神を強してねるが、ニュー第一クのもの機能でロードウエーのある料理をは近近流行の動機を電板に日本に軽して非常な人衆に乗して必要が整理する程に膨脹を るの態度を示し

浙江省境

任北大總長北大總長

任同遗信局長 糖鮮總督府々尹 佐願吳官

清

兩軍衝突か

新政府軍進發

四日金軍に動戦会を下し北方に向 四日金軍に動戦会を下し北方に向 つた先縁は既に甦験、避勝附近に も攻撃隊を構べたさ

年。市

R SOLVINE

時計

在留邦人の 引揚げ要求 對福建牽制策

指環

た民本電車で会画・展覧機・本語 た民本電車で会画・展覧機・本語 た民本電車で会画・展覧機・本語 を以て昨朝美س公安局に引致された。 會理事押送 天津電車工 典田時計信 共産黨の嫌疑

煙草、燐寸、洋灰

大臨時增刊

**臺**園五十錢

関格数と場で。

會社會社 便豐

昭和九年版 時局動

を解剖批評した會社健康三百拾會社の現況を前途

の

日り電船される事さなり昨日業養祭の意味から軽煙車、郷ず、本メント三種総役の引上げを行ふなセメント三種総役の引上げを行ふるするなったが、天津も配々本日より電池される事さなり昨日業養祭 本より八十本以内の上限さ十四次、毎小年報長さ四十八種、幅三 一 
見 
能 一大集成は本書!: ●株式投資は會社の内容を充分に調査くてからでないと危険である。會 査くてからでないと危険である。會 ・会社の考を調査するには、各社の考 考課状の 餘冊の決算報告書の四百廿二會社千二百

2分解して会社業費の推移

B

心書を準備して此が來る投資家も株

るこさに依つて、日本

なり、 の全権が繋ぎを関することは、 の全権がないのでなく、関東原の昇が の昇がないのでなく、関東原の昇が の昇がないのでなく、関東原の昇が の対象をは、 の対象をは、 の対象をは、 のがないのでなる。 のがないのでなく、 の対象をは、 のがないのでなる。 の対象をは、 のがないのでなる。 の対象をは、 のがないのがあるが

かさいふ人々が多い、如何にも今かといふ人々が多い、如何にも今代 郷道以外の食助が

漸緩の運動を引下げたならば他の

際に要生させ、經濟的不可

同時に改善された楽層の新生

在満機關統制と

統監府設置

聖 板橋菊松

のものがあるが、こな省略してい

所謂改和家及び之に割する各方

次に在浦機関の統一問題である 変計会質が全様と関果最質さな 変計会質が全様と関果最質さな 変計会質が全様と関果最質さな 変に一人が三酸な泰ねるだけ

社

說

那の様ゆる所構た戦機したが、

鐵道無智

の退治に

長老

策動者の悪質のデマを封ず

滿鐵、

新線地方に力瘤

その結果地方の開發さなり

その結果地方の開撃さなり住民が最も大きいあるため適當な方法を考究中で、町ち

の時期は未定だが明年早々さなで接觸したいさ思つてゐる赴任

滿鐵總會

一十日開

鬼に角、翩建の地理的人文的事

れが促進した繁楚は繰りにも

の毎年十萬さ稱せられ、 居る。僅々四萬六千方哩の顯域からの侵入攻略も至難さされて 内に二千数百萬の大衆を包容さ 稲建の強味でも 周圍の諸省で明か異なる に多大の関心か有す 随つて稲建か な利益な受けるものである。一般道の敷設は全く地方産業の開發に重點を置くもので、鐵道の敷設は全く地方産業の開發に重點を置くもので、

局二萬二、三千團計約五萬圖であるが今後とも新織の増加さ共に定期的にこれを行び趣旨の徹底に努める等である 着したので、近く一纒めのうへ重役會議に懸けること、なつた、これに愛する第一回議院は勉護局二萬六、七千圓、棒共機關設置、地方最老者の徐邁深車等を行ふことになり越護局、鐵路機局双方で議覧の編成中であつたが五日午後機局議覧が越護局に強こさを充分に無智な住民に了解せしめ、一部爲にする策動者の謠言を封ぜんとする種々な方法、懶へば公 意外なところに 石綿礦の露出

たが實行は容易のここではないたが實行は容易のここではないが政治工作もこの現狀からみて今後は部落に向け積極的の運動へ開始する必要があらうさ思つな開始する必要があらうといい、質別である。やがて文化のい、質別である。 熱河縦走の増井氏談

らしい、検證事件は強害に属するので衰夷出來のが弧に角庫賊の検証かすることは世界歳とさいへどもこれが端に角庫賊

長江常態回復 漢口も平穏

營幣 清水八百一氏談

地 【奉天電話】漢二機領事清水八百 「氏は事物行合せのため東京へ向 「大は事物行合せのため東京へ向 「大が譲る」 たが譲る び京嬢を経て東京へ向ふさ も東北十編は全く共産黨の勢力 下に在り今度の編建人民政府は 共産黨は深い關係はないやうだ がその力が弱くなるさ共産黨さ 結ぶかも知れない、また膜東政 府さも結ぶかも知れない、さう なれば複雑な關係か生ご益々う なれば複雑な関係が生ご益々う 参事官に内定

「編京五日安国通」浦州國駐日公 使館参事省に内定した干削遠氏は あるも亡父の知友も多いので今一日本には二度ばかり行つた事が終事官に内定したこさは軍物だ

于靜遠氏語る

令部が深まで浦飯吹 【新京五日發國道】

こが統制の妙 影響ない

して行くのであるかで、 の他難響動は「無いな」となる。 の他難響動は「無いな」といて、 の他ができないであるかであるか。 でく、決して、というであるか。

あたのだ▲支那

たはじめ十個以内の重要産業会 たはじめ十個以内の重要産業会

各種影響がはいまして

髙約契

を はいふまでもない。次に産業するはいふまでもない。次に産業が成分してお歌かの下に清晰を かけるだけで、 在 はいふまでもない。次に産業が、一種のフィイナンシャル・

動地にこれによって

院の搬ひ所▲五日、

保合

人形ミルク入

かすて

1,

6

ふこさそれ自然が配味しのである 鍵道だけが利益を駆けてぬるとい

さい飲むし

麻袋種らず

生徒募集 Joy of the Taste 本各地名産

英和タイピスト學院 安郵券二段」

電七七七六

軍首派 國東軍司令部 部會議

大連市倉同志倶樂部の野刈、為野大連市倉同志倶樂部の野刈、海野県職際家の内容な職取

各派に提示 觀儿 を代徴さして米の

材料變らず

三三流 院室完備

医学博士



温芸芸



の投資價値

を望である

| 「東京特電五日襲」 『織は廿日午を望である

| 「東京特電五日襲」 『織は廿日午を望いる事」 「、第二新株募集に関する決議事」 「、第二新株募集に関する決議事」 「、第二新株募集に関する決議事」 「、第二新株募集に関する決議事」 「、第二新株募集に関する決議事」 「、第二新株募集に関する決議事」 「、第二新株募集に関する決議事

前佛國文相

製粉

視察のため來滿 輸出激增支

る無徴費であるか

は、本年は十月末氏。 の、のの後さなり の、のの後さなり の、のの後さなり をの先安を見越し質 をの先安を見越し質 をの先安を見越し質 であ湯洲の生蔵は昨年度九、九 をでき製粉の不足を上数がち本年 に放減を強烈されば をできまりの不足を来 である。 である。 での来で、すが が進されり での来で、なが である。 での来で、なが での来で、れのため をできまりの不足を来 でのませ、れのため をできまりの不足を来 に放減を強烈されば とたたが、なが のので、なが のので、なが ののでで、なが のので、なが のので、 のので

たのでこれに基き難策を謝死。3で度清洲移民野は五十三萬國と決し

旅中、五日京城で語る

難大同佛教團が

支部設立

株

脳建獨立た中心さ

の達成……醫學博士

は今後日滿兩國の宗教研究の 陽東縣幹令 (五日) 公立小學校訓導に 雅

**午後四時二十分數列車** 氏(關東軍参謀砲兵中

五 東 豆 新 新 宣 引中寄 引寄 引寄

し一方春天佛教園さも協力 はめ研究生の交換を行び上 ため研究生の交換を行び上

署長調停案

問題善處

社員會運動第二段

本が 観に對して普遍で 組

、溶鍛株のみは四十銭高さ積安、新東一圓三十銭安さ止め、後場軟弱を入れ書市の五品は



落潮急の

外債が我社債に 滿鐵改革問題批判 價格改訂以介金塊相 

在時



続み、或は共産黨と結ぶが如き 帰立にわせりて中央政府で戦を 達せらめ得るが、張りに政治的

獨自性の上に立ちて、隣接各者

を数達せしむるならば、 並に直標で協和してその獨自性

此後に

を弱むるであらる

して別に獨自の境地な登見せん

なは「親戚 打つて臭れ」 をなは「親戚 の

事能が解べて臭れ」さ使権し と変らないので解び沙沙山局 と変らないので解び沙沙山局 の変素で基連書情観を復した

他があれば夜の目り聞れない 造の電報中一通でもこの僧の

もこの例の事

歴語を戦いて 生活の 鎌葉波ある、そして 結局は 有機と

豆油低落 商の夏に

◆歌日午後五時頃一男士が来り、せつかつた電報局員です。 ◆私は十二月一日大連歩 意味において符合所出張な仰 出さうなので電話 が思ひ出す 毎に十銭短

建つた同貨に騒ぎ込まれては取 がよいでは、 を配めずに事懐の始らないな然 は、 の知き事代を軽さしく事党。

で聞まります、公衆映画は大きくな

事他の

公衆誤解の

◇さころが近所の○ 京町にOO機の居 合せた。

居るが、その人は姉の嫁入先の

フいのもる日究友場顧 の様さの話のき 心議題さして協議を行ひ午後案中計號的資料の未協議部分

會の軍警協勝方法に就て持令せた ・ 計動航貨機器に於いて緊膨地取 ・ はり動航貨機器に於いて緊膨地取 社員會役員會

明年度移民

拓務豫算五十三萬圓

五百人の移民なおくる豫定で

金領収證引換に交附定、株主には同社よ

電 K

○現物後場(維然

市

況

で全日差出して明日の船で送られ もれば神戸、下職、門司等の破職 が後げますからそれだけ撃 ・大方に耐くここになります。先 ・大方に耐くここになります。先

わしいいの診断を受けましたとこ

張さ申されました。口が奥

●校の三年販売食かして胃かこ

時は薄らぎます

連

扇の窓口でも続ってくれます、それいで下さらなくても普通の郵便

口臭をなくす

方法は?

れます。買頭もいろ~~用ひて見ましたが一部が目がございません 口臭をなくするよい方法を衝散へ 口臭をなくするよい方法を衝散へ

脱胞されてこの頃では大半 開稅代納の制度

ん、支那東子や船米のピスケット んし、この頃多い栗、支那そうめ

普通の品物には

なるか知れません。また別の住を特には宛名を書かないで木札が帯がいれたのはってあるのもありますが、かいつ札がされて宛名がわからなく

の場でキチンさ包装して差出されては機関の検査を考ました上

選中職務に合って明護出来ないや てお互に迷惑です。

ますからの計のあるもの とごをいたけり版 をでするとれたけり版

な正月用品のトップを切って漆の香部いお童様や屋無器が出ました。 お童様されん。お童様さいへば角

にもなって、地域は、元、

地の蒔繪風のが多く松

東

せん。それには食物を一度に多せんのですから口臭をなくするに

流して酸酸するために口臭があ

一大のでは丈夫なハトロン紙が終入 しないで汁が出て何もからべき 演統を使ふならむしろ内脈に起つ や薄頬なごはよほご気髪を入念するとしますからの汁のあるし

って來て、

容記)の種類や監影も必ず明瞭に書くさ共に包有品(内容記)の種類や監影も必ず明瞭に書くさ共に包有品(内容の

も贈答品に限つて或程度まで免税

一應は現物にも

二個見當、鄒は二個から三個三十三つ組の盃が塗で一個五十錢から

耐久力は塗物の此でありません。

器は塗物の銚子が一圓見當、線ででちょつさ手が出せません。屠蘇

(共四の四) 大連第一中學校小一後七時 英語講座 テキスト

条

利生認百度平住家の段」彈語後七時三十分義太夫「金比

五十五分 琵琶「棋盤

日

地

包裝は確かり、宛名は明瞭に

成るべくお早く

に外からハトロン紙でども対記みになれて悪にもならず安全でせう 以上の點に御注意の上なるべくと はかからハトロン紙でども対記みない。 はなれて悪い。 はなるではうな。 はなるではうない。

「順きたいものです。 へ

さころで二十圓臺、いゝものになちさいひ申分ありませんが、安い

既に高級品で無品さいひも

総のパッキングケースに入れて、 服屋や洋服屋で使ってゐるやうな 服屋や洋服屋で使ってゐるやうな

り感心出来ません。ちょつさ熱致

本午後六時 ニユース、職業紹介 事項 事項 ・ドモノシンプン (二) 齊唱

六段▲石

北氏持駒歩歩

代納制度

便利

M 女女

三側から五

ース、職業紹介相場(錢鈔、

輸新棋點

明(法)

ないますが、 之は果りますが、 とはれたりする

女たちで羽根つきもやらうさい満洲間の少女達も追々日本の少

日瀬の親善

は益々密に、

形はやはり昔ながらに

11、たヤベテー・ブーブがスマシュで対す。

な暗着姿で威張つてゐるの

めました。やはり世にものあのっても終においてはひと頃のや

うです。一九三四年壁ー

東京もの、酸ではないや

その代りデザインは断然フレッ形が一番提び易いさ見えます。

シュで焼ちやんぽちやんのお馴なって焼りアザインは断然ブレッ

洲孙子杭さいふのもあります。 かので可憐な湍洲線を表した湍 なたちこ羽根つきもやらうさい

デザイン

は斷然新鮮

相 場がきまつてぬましたが のお重も見えます。一般には矢服 のお重も見えます。一般には矢服 がしまが、七寸、七寸五分

◆午前十一時 相場(錢多、特産 ※天兵士ホーム橋本葉子 ※天兵士ホーム橋本葉子

屋館でせう。織は紀州もの野間も

東京で、近年名を東京で、近年名

の新装を能し

さいふのも可愛らしく 三三年 電動からさつた少女狂電券子板

青蠅館(林崑二郎)さいつたやたか子)燃える富士(阪変)刷に儲りなさつた艦の白彩(入江

九三四年を

ぶ羽子板譜

寸法はごく小塾で

ちやんよりもお姉様やお母様方うな映画の主演味像の供職は飲

棋院教学大手合戰譜等共同

澗

三大 逝山 前還

七大

戦の跡

おるありの

二寸)から尺四まで、女際生で、大阪の豚ちやんなら尺二(一尺、小位の豚ちやんなら尺二(一尺 小学で八七さ

七十銭)二尺(四圓五十銭) 七十銭)二尺(四圓五十銭) 七十銭)二尺(四圓五十銭) 道成寺さいつたっし、初編 さいふのがありますが、こ

所要時間累計

黒 白百五十二以下までも利かされたのは辛い限りでした。 は (テニ) の方から ョセで行くは (テニ) の方から ョセで行くは (テニ) の方から ョセで行くは (テニ) の方から ョセで行くにあるだけ不利でした。 にあるだけ不利でした。 にあるだけ不利でした。 にあるだけ不利でした。 にあるだけ不利でした。 に百六十七の手で百七十八にコスミッケでも白(ヌ十八)とオヤマで高七十八にコマイボームに百六十七のです、保留して後には、1000円で百六十七のコンで百六十七のコンで百六十八にトルのでは中ばりまた。

對局者のことば

-- [7]

自 五時十二分 黑白

急激に衰弱します 疲勞し、病弱者は

セキは一回毎に

共に勢ひの赴 ●栗俣 二十銭 三十銭 五十銭 五十銭 五十銭 五十銭 五十銭 三十銭 五十銭 本朝は急性、慢性、気管支加答見

曲(二)ソプラノ獨唱へ 明、日本古誌、山田耕作 中曲(三)二重唱:この出 ボアルデイヴ作曲、吉丸 本午後七時五十五分義太 本午後七時五十五分義太 「二元放送)洋環鳴へ大阪 「二元放送)洋環鳴へ大阪

是非御常備あれ! 教育

步步 步銀步步 步 角金 香柱銀玉 金 桂香

生殖器障害

神經衰弱に

(詳特實界)

特効

麻疹、肺炎 百日ぜきに

流行性感胃

服命安治 オイン

理想的解熱薬です。 適應した、小児野門の

オインは子供の簡質に

本京 丹 平 商 會

店の意本質品

機質元 ★S

ケーエス商會

を命用御非是

料

朝夕の一杯はみ忘れなく太陽印ボートワインを

各種洋酒直輸入

生殖器發育不全

滿洲日報

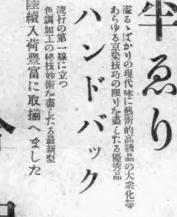
キツネ顔分類で名言











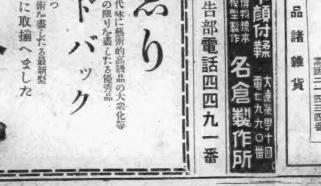


**東 ■ 株 丈 會 社** 

国際ホルモン研究所へ取市関脳製谷仲ノ町







生殖器機能障害

で・不成底・陰底線等の疾患の・適口・適口・強口・効力・効力が減速

性的神經衰弱

門紋及腿部の脈冷等の疾患が動物・最高・不振・記憶力・思考力



お子達の

かぜ、ねつ





二百八十二人の増加) 二百八十二人の増加) 五百三十四月 五百三十四月 五百三十四月 七幡祭春管内 ・ 来族百四十

新京管内の邦人數

五百米小學生及び男女選手 京等科。一般男女、男子選手、中 が子選手)五千米男子選手、中 が子選手)五千米男子選手、中 が子選手)五千米男子選手、中 の如く決定した

一、浦洲水上顆技聯盟契約制定の左の如したが、鷲日の主なる協議事項は

年に一萬餘增加

-月末四萬二千餘人

蒙古語辭典の下永少佐

視察歸來して語る

奉天】陸軍省調查班下永遠次少

# 鐵路總局の總收入

十一月分は三百八十六萬餘圓 前年、前月よりも激増

はて居るのは国総修築のための自己 て居るのは国総修築のための自己 工房るのは国総修築のための自己 本が十一月にまだ多かつたばであ 本が十一月にまだ多かつたばであ 本が中止した、め運搬貨物に減じ 大が地で運費の増加を見るに至っ

## 蒙古を導くもの 日本人以外なし

国 「新京」 監索時に於ける新京名號 ウスクな消人処骸の情に於ける新京名號 中の一つさらて駿中の一つさらで大力な消人処骸の骸行が膨く市 本の繋で極度に熱温の低下を見た 新京ではボロをまさふ満人の(ロークを)が必然に後後で であらうが三窓町製造町座敷三浦 であらうが三窓町製造町座敷三浦 てあらうが三窓町製造町座敷三浦 て

歸化を願出づ

種け ラマの数へる「カワ らず遊牧生活を 常時で少しも壁つて居らず相談

部 怪喰してぬる赤化でな

丸茂に嫁を世話

郷里の姉から

(東天) 銀路標局影動総では路響の配離による両線の安全をはかり 既に三岐に取って路警機校修了者 を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容 のでその教育を開始するこさトは日育二十六名の中総百名出摘つた のた、十二月一杯みつちり訓練なの上出級の珠定であるた。十二月一杯みつちり訓練なの上出級の珠定であ より教育際始に至らなかったが四

四期教習開始總局路警の第

配置される密である

が新築らたものである 映學校の代用検索に充てる目的

満日案内

黄衣 素 郷土川

不用品壽買

サークの大学を開発を開いる。

の大賣出し 一重景品附

が 【無面】 端末沈和な控へて施殿で なは輸入組合記憶の下に五十七酸店 なは輸入組合記憶の下に五十七酸店 ので姿部窓グジなもの二酸歌説 がある。 歳晩の撫順

告別式執行 遭難列車の

フヨ語

古着

前 報参上 一番 がまや電六六〇一番

ない。 ないでは、 ないでは、 ないでは、 の地域で対象した。 の地域で対象した。 の地域で対象した。 の地域で対象した。 の地域で対象した。 の地域で対象に のが、 のでは、 犧牲者 本和服 裁談員信有る人 被山敷島町一ノ八 柴田窓川 板下電二九二一・帝國館筋同 大門、三種威線部 大門、三種威線部 大門、三種威線部 大門、三種威線部 大門、三種威線部 大門、三種威線部 大門、三種威線部

較正月X光線應用

一山田行正 (電話三七八九番) (電車内陽門削下)

街頭の

寒さ漸く

酷くなつて

新京名物の行倒れ

ので奉天署では戦争取締りた開始る不将なものが非常に強えて来た

メツ センヂャボーイ入用 タ子商業前太洋 な子商業前太洋

附看護婦婦派遣

「東大】四日午後蝦事院警察に底されたが、畑〇郎民代理以下在青少に、1000年を提出して日本の著歌を整備といった。 に 取詰らつて買い废いさ願ひ出たの ち部院代表為、内田鰕事、松井郷で、町詰らつて買い废いさ願ひ出たの ちかくにの吹奏響に嫁逃避田中女 で観響では日本に在街とたいから 麻酔時電期置の後、ラッパ手のす 下面でなければ輸化出来ない旨論して 四十分除式した 日掛・特殊町三〇帝友と

呼吸器障害に

女給 連鎖街ミスダイレン 順青葉町深川尚科醫院電四七六 新楽前 渡邊質店 電二二三六一 金銀 白金ダイヤ時間高度買入 田瀬参上天神町二八女子 金融 切筒取扱致します 電話管質及諸金融便宜服 恩給 利安人最も長く立替

お文 年道 教授予約子後初心の方も
一部 文 年前・子後・夜間前中央関談店機入る村井洲山
山縣通 日本タイプライタ合社
山縣通 日本タイプライタ合社 金融信用資動人の方極級大の方極級では、大口小口と終行が重に一つでは、大口小口と終行が手にある。

日逝

【秦天】打通、四流の兩線道は通 衛物収扱のな中止中のさころ既に 的なりができないで十二月一日付解禁 はなるないで十二月一日付解禁 をいて十二月一日付解禁 をいて十二月一日付解禁 をいて十二月一日付解禁 をいて十二月一日付解禁

赤峰に電話

日開通式

タイ

電話 金融資質は何さ云つても

習字 速成 信用(音の資格談に施する)で発動

**貸間** 六叠獨身勤人の方睛付 貸間 関都なる室動人に 姓名 第4 大連源漢館畫夜说影 男女支無那の準備有 印刷と寓員

名 本社裏大連病院石前 一個座敷十分より三分 ・ 一個座敷十分より三分 ・ 一個座敷十分より三分 ・ 一個座敷十分より三分 ・ 一個座敷十分より三分 ・ 一個座敷十分に対している。 中書 邦交タイプライター ・ 大連市大山道 小林父七支店 大連市大山道 小林父七支店 大連市大山道 小林父七支店 牛乳 實印の御用は パター

謄寫版の御用は

果板鈴木式、腐崗式 ・ 連明治町七協昭 ・ 連明治町七協昭 ・ 連朝用具 - 上他 ・ 連動用具、學校 ・ 連動用具、學校 ・ 連動用具、學校 ・ 連動用具、學校 防寒窓日張パテ中七五 大連日音町四 光 來 洋 行

近江町電停頭 第二二〇四七条

## 今度は釣錢を强奪 奉天に續々釣錢詐欺 七回目の犯行

三日には珍しくも粗末ながら棺に取られ書黒く無氣味な色に變色した死性は手も足も稲からはみ出してれたもの新京市内にはこのグロこれからの新京市内にはこのグロ

打通四洮

株式を公募

大安汽船公司

手荷物扱取

三日には珍しくも組末ながら棺に屋の芝願後に一人行館れた見た、

つた大騰さには何れも呆 が、同日は魅察官舎の はるが、同日は魅察官舎の

滿洲氷上聯盟

發會式舉行

ー日盛大に創立總會

奉中實業部 新設見合せ

迫る年の瀬

織り出される明暗相

三十圓の義金

ため同地に出張出で

中であったが航々脱稿したので来 一、全日本水上競技に関する件 では奉天の健備が合動で草梨で成一、その他水上競技に関する件 では奉天の健備が合動で草梨で成一、その他水上競技に関する件 では奉天の健備が合動で草梨で成一、その他水上競技に関する件 では奉天の健備が合動で草梨で成一、その他水上競技に関する件 では奉天の健備が合動で草梨で成一、その他水上競技に関する件 では奉天の健備が合動で草梨で成一、その他水上競技に関する件 に 5 開催されるがその親技権的に左 き大会に来る十七日午後零時中か 

金が出来ましたから傷兵監削兵士 金が出来ましたから傷兵監削兵士 の大部へが訪問を を を を が出来ましたから傷兵監削兵士

が来した同氏は語る 通し非常に喜ばれた、同地方の 知 赤峰在住日連官民待望の電話開 帰来した同氏は語る

いさ云つて金三十圓をか附

眼式を君廟の開

中乳 パタ、クリーム ボ州牧場 電話六一三四番 ボ州牧場 電話六一三四番

大黒町一〇六大端館電二一〇五二

牛乳 パター、クリー

故于 追善

の神漢氏

ム、貧困者救源に使って下出来ましたから傷兵慰問兵

銅鋼線窃取 施錠を切り

▲農安分館醫祭署等內一、內地人 男二十二人(本業者 二十二、家族ナシ)女一人(本業者なし、家族一)對二十三人 十一人、財三百六十人、女百七十一人、財三百六十人 次に總人口四萬二千三百二十九人

大 でも野りたいからて奉天場に観出 でも野りたいからて本帝國勘報銀行清索 でも野りたいからて本帝國勘報銀行清索 でも野りたいからて本帝國勘報銀行清索 でも野りたいからて本た藍州駅地内 でも野りたいからて本た藍州駅地内 でも野りたいからて本た藍州駅地内 でも野りたいからて本た藍州駅地内 でも野りたいからて本た藍州駅地内

附に使って市事の帰蔵で裝

司總理于禁遠氏は概交の追答のた『報山』故于神滅氏や息鬼振笑公 公會堂 安東朝鮮人

東定・中の枝原司令官は六

白帆・天帆高級街化粧紙は

三河町池内電話八六七五番門札 瀬戸物へほり込み 西公園町六九、電話八二〇三番 連制協麟根本藥局電七八六二

貸引旅 の大概

辨天堂

妊娠あんま小兒作出針 **三** 風呂崎 ■六六へへ番

御使は富士へ 

會員至急募集等違完編 大連西部看護婦會当 を 等 よ 等 コシ 大連市下級町十五番地(前研密) 肉まんぢう 専門の大気堂へ ヤスクテオイシイ 大連市掃除町 二二 露洋行 つもく永・

意の如う

管棚場大駅の管部を総 関下車軟列市民な代表。 同下車軟列市民な代表。

全部軍隊出身

安奉線襲擊事件後報

間に影響工事中の数一般一升へる (金を数数を) 一般に影響された数一般形した数素像数学を がある。

入營兵公主領到着「公里書」公志議法衙

込み、安東以外には大東流、大孤山、莊海、城子豊にそれしく繁変 安東に二社、城子豊にそれしく繁変 東に二社、城子豊にそれしく繁変 大ス食社があるがこの想所の娘安 バス食社があるがこの想所の娘安 バス食社があるがこの想所の娘安 バスは関嬢の路線に準する機であ るからこれとの観解機は電標であ るからこれとの観解機は電信を に乗った。これ等

「安東」一日開設された機路銀扇 を東自蘇車事務所は事務所な地方 を東自蘇車事務所は事務所な地方 の一部に置

こさになる極機であり、實際問題 スさ太刀打ちが出来る等がないから民間バスは自然機能するものと 機局バスは自然機能するものと

将来 スピードアップの録 あかであるが スピードアップの録 場子 職団 三六キロの で 安東、城子 職団 二三六キロの 正朝時間は約八時間を要する見 込みであるが

豫定 であるから年内の祭

窓外の風色麗か

煎々来春早々に營業を開始

粂バ

都合雄共つとは東西観月季散光原

待望久しき城安バ

事情を認取したさころ、この女 事情を認取したさころが込んだの で驚いた体産氏は早速これを集 を動きに通知した、警点が急行も

(まといひ、一千八百国の貯金を持つてゐるが、この金を同女を持つてゐるが、この金を同女を持つてゐるが、この金を同女から難はうさして兄夫婦やそのから難はうさして日が覺めようさしたさころ首を絞つけられたでかり、

東京 財調べた際がしたが、なんでいるでは一人百個の貯金銀で、なんないので見失縁が心配した後、とれが苦になって窓に標準に乗っているたさころ、になっているでは一人でいっている。 これが苦になって窓に標準に乗っている。 これが苦になって窓に標準に乗っている。 これが苦になっているによっている。 これが 一人 という はい こう はい こ

日

地方保主任伊藤武則(南茎町一県無重)四日早朝出動前の炭硫 ノ六ンガへ髪をふり配した三

肌身離さぬ千八百圓の貯金帳

年增女を暗くする

を招く 「「「「大宝さなる、昴々溪からの」「続だけが完全にレールに収まつて「なからさの事」 であります。 は先か争つて荷物の運 「機成な髪してゐる、最後部から三 でるからさの事 な転向してゐる、恐ら

総で、然も内五変は総路より五米 総で、然も内五変は総路とり五米 を大十米餘四號五器、或は恰ら輪の 如く吹ッ飛んでゐる、中無は十三 如く吹ッ飛んでゐる、車無は十三 がで、然も内五変に対応全で情態 る、臓獣脱機はおもむろに段地する、臓獣脱機はおもむろに段地す 三輪へ突入して来たのが

國際列車顛覆遭難記

海拉爾支局 石

救護列

(可能物便數種三第)

銃聲に逸る心と

度い事もあるが此際線へ にする、報のにして都等 れなかつた勝葉の他在な は大統立も云ふ可る

用代乳

一第外內

哈爾濱松在西本殿寺の布教使で北 郷をさつてゐる、アッ押野師だ、 郷をさつてゐる、アッ押野師だ、

鞍山の 天然痘怒りやまぬ

またノ 衛生當局躍起の防疫 ~二人の眞性患者現る

最

乳!

一匙ごとの

な發

イミルクをお與へ下さい 新鮮で消化の良い森永ドラ

肥え育ち、この上にも輝か一匙ごとに目立つて元氣に

しい健康見となります

不安の渦甲に巻込んである

鞍山第〇〇隊

調查終了

採金調查團

西広場中央舘二 東京齒科医学士 垣内 東 電話22990番

和紫鋼所能は岩道一つシの三名をして夏に歐打暴行を加へたいふ昭 が城を繋び十時半閉式、なは新華 を断にて神典繁を奉邦歌島報告の を見せ解校集

休み

可證を下附 公主嶺醫院 会主嶺醫院 

英數國漢地

歷

俗意で有え失せて で見聴闘や集操や は で の まれと連やか

明

大 最も好適な集業 の活験や環に関が をなりた関連な

鞍山・ひごゝきの興奮

最

學

界

3

完

全

な

3

材寒

增

著るとく諸般に重たり吹著され、

始末書一札を認めるせ飲み液を殺いませい。

十五分保継原説のこめやかな出迎出身)の連続は四日午前十一時三

村)は左瞬部と左腰に野蛇網を 対("a) (本籍長野親更級郡東原宗 対("a) (本籍長野親更級郡東原宗 が(本) (本籍長野親更級郡東原宗 が(本) (本籍長野親更級郡東原宗

許特養專

KŌSO

代 理 店 會合 社資大 連 電話園せる木 同電 七三村三五部

及 直清直直市大直直清直驅竹施 岡辻 直林 中 水 營組營組組 所 ・東京市警住宅 ・東京市警住宅 ・東京市警住宅 ・水林建築事務所 ・帝國生命金澤支店 ・帝國生命金澤支店 ・帝國生命金澤支店 ・帝國生命本祉 ・安田氏邸(神奈川) ・安田氏邸(神奈川) ・東京鐵道博物館 ・東京鐵道博物館 ・東京銀道博物館 ・東京銀道博物館 同同同同同同同同首竹清 中水 營組組

常

**高** 

# X+X X 社會式林英製治明

日

## 道の慈雨燦 山東、河北、河南三省の大水害に の窮民を潤ほす

**甌の滿洲園の義脈は、同國王道立園の機本編練の鬱霧で見られ法則されてゐるの氣の嶽な編纂度に對し三草園の義撥金な贈るこさに決定したが、右の如き國** 月八日の黄河忠忠による河北、山東、河南に郷る大水響に繋する御沢月八日の黄河忠忠による河北、山東、河南に郷る大水響に繋する御沢

日滿當局を極度に憤慨さした 渡査を妨害

仕哈佛領事の怪行動

天を繩目から救

强き純情

新妻

費ひ込みで告訴され

れた夫に代り

高が 郷収者に徹底せずその て越機的行為をさつた

業を取消した 賭博行爲で營

石川市議等の活動で

日市場際と前とては「一ケ所もな」に内定してゐるので今冬より。

関近くな数常して一日大連署に機 を表したま子里さんは新雄問もな に変してあたが吉井さ十月に がながったま子里さんは新雄問もな

た所主人の諸口氏も

誤解した結果

世で古井を販調べ一性盗賊を販整の で古井を販調べ一性盗賊を販整の で古井を販調べ一性盗賊を販整の で古井を販調で一生盗賊を販整の

文者判明し

然

工口本購買者御注意

白頭山の

を見せた、プログラム の歌下に激れる程で基 いった。プログラム はこうアンに音樂味を満 五日午後六時半から

正一般の投験を関して経験を売して経験を関して経験を関して経験を関して経験がです。 正開除性でのは四日午後八時頃小の名判を促び入場員物に下後、附近の名割を促び入場員物に下後、所収

偽巡捕

満鮮國境の秘峰に 戰する科學

マウント白頭の火山岩研究に

を 株を持たれ又危険のため充分調 ・ 質は世界の地質型界に多大の機 ・ では世界の地質型界に多大の機

京れた大連を由ざして東京のイン された大連を由ざして東京のイン された大連を由ざして東京のイン さま市内東銀行政、消銀社立その 中半出版業者が最近船んにエロ本 他根盤有識階級から設立を役して も出版業者が最近船んにエロ本 他根盤有識階級から設立を役して あることが判明したので同署風紀で かかかり はなるにつき取譲でよる。 マ本の博物に数手してゐる ロ本の博物に数手してゐる

聯軍樂隊演奏會

非常時にふさはしく 最後に「君が代」合唱

の地位は極めて不安だ、自然よい上に東京では斑治経動由や悩い上に東京では斑治経動由や悩 に来たら直に入食して害寒聴いて来たら直に入食して害寒寒い 「この事代にプロー

受他に掘出もの澤山あり

ます

ます是非ヒヤカシ

提供致しま

き間素を実際に関係

◇黄金切

いづれも天五國、地三國、人二國づト

日

雕辱

知

各 位

例

年の

通 9

忘年會はどうぞ

生命総数

◇笑話

町満洲日報編輯局宛(新年英語さ朱書) 課題題意、但成るべく時事もの、大連市東公園 編輯局宛(滿日川柳さ朱書)

◇川柳

「术」五句以內、大連市東公園町滿洲日報

◇俳句

新年文藝募集

\*\*\*\*\*\*

満洲國・義捐金を贈る

蜀は全部閉鎖 シア教會の紡織が三日午後六時か である 渡んだと思ふ 大連市戯山六番地震國墓地北側ロ 分からず 盗まる

大連が未だ戦闘

門に寄収されてゐる

はるみは去る七月八日 誦子を告訴 の 選連通四四ダンスホール富永 ため本器に届けでられ雲が小坂場に急行し推へたが全く配者と判明

を 日無師で大連へ逃げて來た、その 日無師で大連へ逃げて來た、その るが、同女は他にも前僧部原を行 はるみは虫る七月八日告訴人經禁の告訴を四日大連署に提出した、

グンサーらしく、日

展間側公判

東京五日登園通 五・一五事代 ・東京地方銀地所に際延続施に称る ・東京地方銀地所に際延続施に称る ・東京地方銀地所に際延続施に称る ・東京地方銀地所に際延続施に称る ・大づ各線からの滅形鉱版書を提出 ・大づ各線からの滅形鉱版書を提出 ・大づ各線からの滅形鉱版書を提出 一時五十分一直体線午後一時再開 能じ題に赤柳森士處膠線に入り十 繁語や朦朧線との故事を引強して

披露宴 寺田署長の

してたり捜査中で

静あり八時盛館神に影響した おり来覧を代表して小川市長の答 あり来覧を代表して小川市長の答 かり来覧を代表して小川市長の答

ますから許してやつ 同夜山口響部補は吉井に野し北人 にさ大連署保安係へ寄附を申出たったのを五日共ま、督民救済の一助った四十圏がそつくり手許に返っ 難で寄附一氏は盗難にあり、東服店主酒井秀

お詫び叶

を機能が歌き降かし、呼びかいる愚いにしたが、吉井は呼び出されて職が にしたが、吉井は呼び出されて職が にしたが、吉井は呼び出されて職が にもだが、吉井は呼び出されて職が を掲載してかき姓生を確ふ有様は ではきなの子里さん。 贈答を廢止 花椒紫方臓の年末年始

正氏は金螺原明追覆さして金一封工氏は金螺原明追覆さして金一封 校は富文庫に金一封寄贈さる。瀬重一七六西田亀萬夫氏も同様

华市內伏見町三十番地哨子工場 一支野氏寄附 五日午前十

家の裏思事代

お

ながら桃浦織

歳暮の上





於弊店

(在庫品全部提供)

である。 が貴下のエンデンに装備されてさへるれば職 別種き走行せしめてゐる有名なるマグネトリ 真物自動車を、その初期より今日に到るまで ポツンユの始制装置とポッ これこそ、モーターボート、自動車、及び 食板に関する件は左記へ御船

市場に存在する無數市場に存在する無數 こを缺いてゐる。 シュ製品の具備する それ等の模倣品は外 優秀なる材質と性能 日本總代理店 イリス商會

に似てゐるが、ボツ

THE PARTY OF

Ancient SCOTCHWHISKY TAKU &

吉野町一五六九七五六九

番 0

大連市若狭町三十五番地 和直

**尿屋質店** 

指導して頂戦れ」

大連市番篷(常語器配計中間)

ところで、そうした複雑者の

◆全國到る所の豪店首復店にあり、若し品切れ等の前は 直接下記の養養元に御往文 して下さい。

元賣發

養命酒 本舗出張所

曹厚博士八十餘 比資驗御推維

らこの人には取けないわし

ての代り、コリントの指導し

恐惧主

の影れ」

あたら、洋郷大分やつたのよ」

いや、それ程のもんぢやあり下さらない?」

根据三町野者市建大

院医原桐

なるはごれし

より腹腔酒を試みるべきである。

**錠ンニクマ老十**線 本 #

要易を聴じない云々」と叩せられ

さは個自分の間廉上から『蝮蛇西

腦鹽澤家三百年來家傳秘法 各博覽會金牌受領

專責特許一

いつかあたしの細み

あら素酸れる

「誰です?」

って来てい

必ず四肢の皮膚なども見違へるほけでなくて、かゝる状態に於ては

色が住くなって

の酒類にすら「世多の神秘」が発

の如きは、数果を完全ならしたる ためには問題の外として、職遇元 たる監察家はあくまで三百年の傷 をおいて、実味赤香にして 発記したるとなる。

リゼンニク

一 青十五 青十二

とは科學的に解釋されて

からる状態に於ては

支へない、他つて顕髪の苔返りだ彼つた生理的遺候であると看て差

とて、なかく、東心の戦を直はできた。それを無視して外見ばかりを機械した。

守してゐる――海ば三千尺の高地 でもま石山能の生活所に於て、濱

尺の高地

錠ンニク

現び知られぬ苦心がひそむのである『神秘の味』ともなづくべき

性を掘って、古く

へ選ぶした。

東防」に網好無比なる環物である 日美の減少する状態から制能

衰弱に對しては、論が何と言つ

心臓が振げられてゐるが、それを

恋家と言家、二科の鍵々たる人

よつき、深語

さいつて、一般島が立ちかけたさいって、一般島が立ちかけたさ

新六氏がひょつこり

ではなる大人はもやあくしるで ではいの?」
「えゝ、やつてもいゝわ。識が一 聞きたいですれ」
「味いなのよ、死山は――てんで のまたいですれ」
「味いなのよ、死山は――てんで

てんで

ろいてゐる人がある。

を観影者をかもすには、『所名のなる観影者をかもすには、『所名の

美食人口酒なる螺形者は、その歌

酒では效力の程度が楽じられる

マ 山排に全安

言まれてゐる。

はて のなは要を飾ったとはむを体料と ななは要を飾ったとけでは、完全 になる機や着の

白髪がグンと減つた話

ウイスキ

をつくる話

日

The same of the sa

English Co.

さ、庭山は真面目な饒をして挟さ、 庭山は真面目な饒をして挟

(59)

(八)

企業

かの形式で威張っておきたいので 「あらい 「いや、質なんか問題なやないある。 で顔品もかうなるで逃げる も少々、恐れななしま 道道に深いのれ

めてゐる。塵を細く髭く假つて感しさうにあたりをきよろく

「挨拶を交もた。おせん夫人

そこにぬた五六人のも

て既山が、飯めるやうな難でおし「男ち、君、コリントやちない?」

一時の気

を求めざるべからず、

彼の信州伊那の谷特産の「養命酒」 と首肯せしむるに足る品としては、

その根據は本

生殖器障碍 皮 屬 病

飲 性 下 疗 疾

醫院

受験准十二個な物が第一である全環

文の末尾を讀了すれば明白なり

第一条 直に無料にて揃送り致します。 となたでも東京議会議上通り四丁 をなたでも東京議会議上通り四丁 をなたでも東京議会議上通り四丁 となたでも東京議会議上通り四丁

精力補給には 斷然!

四返金自由 卋帯道見の

服 は マ

市 大連連鎖街

ていりまりとし

マットランドの製造地と同じ水気で造らなくては不可ないとか、 は埋由は不明だが、長く橋のまとは埋由は不明だが、長く橋のまと 蝮蛇酒にかぎる 選擇が肝要なり し眞正品の一 斷然

具正に精を増す

蝮蛇酒の製出さるゝ傾向を耳にする

専門大家をして折紙付の真正品

近時漢方の復興に伴れて、各地に

折紙付の眞製品

ルス・格線楽研媒店西 こ町河三市連大 七九八七編号

防接種種

蝮蛇酒は

---る誇に界世

皮整性素病 医罗西

。 始 實 看 。 即由這個句 店所古友漆藝 **社會大樓** 



は

即

發賣元 製造元・ 三 東區道館

エピオス錠は活性の成分を 量に含む完全酵門別であり して、綜合的な榮養補給さ にします、殊に胃腸の强化 にします、殊に胃腸の强化 でから体重の増加目覺しく すから体重の増加目覺しく すから体重の増加目覺しく なって著しく榮養を増進し し化强依さ

本では、 ・ 本性でのなくべからざる。 は、 ・ 大性での質癖、中代薬で受験 ・ では、 、 では、

EB. 497

社會式株酒麥麟麒

最から又彩

で戦しかな軍に改め条紙標は第一の戦をしかな軍に改め条紙標は第一下軍制を正成、財下軍制を

政府の陣容

整

「桐州四日愛國逝】去る一日の中

民政府の

省境に防空陣

福建ご提携せる宋一派に對し

蔣介石氏頗る激昂

在代書本個 大學明 縣武 符本 人制印 地番一冊可聞公東市進大 计報日洲添社合式條 所行員

最高監督機關

止副總裁參加

高齢師の無駄さなりはせわかさ観

満鐵細目案の難關

れば福建政府は中央銀一島を代償さしてアメリカに譲渡す

頻山採掘を條件に **到支援助懇請** 蔣氏、駐支英公使に

福建側も

空爆準備

お子達が

愉快に遊びながら

ないのでせうか、中田さん?

人の貨幣にそ

境遇に悪まれない美女の上にまざその男の思ひ上つた仕打ちを此の

の主要都市を覺える

を繋へ、四川谷の脈山探郷 『南京四日春町通』寒岡公使ラン であるスの権盗保壁につき重大な 上上、 長れたが、郷氏は魔巣における 上上、長れたが、郷氏は魔巣における 識した模様である

省泉州を南京政府飛行機が と腹部し、など、するとなって、一とので、気を、然を使氏よら変いした。

さ相俟つて福建及び廣東

く遊びながら、知らずしらず

のうちに澎洲國の お子達が松の内を樂し

・・オフセット高級

リレー双六」をお贈りすることにしま お子さん達にお馴染の浴いカンカラ勝ちやんやペテ

せ同様の心持ちで毎日ご覧になってゐる。

こども新聞《新年の大附録として『瀟溯國と問述くなりました。本社ではお子經鑑が、大人が本紙に黙する

中田は先刻言葉のでんざいな事中田は先刻言葉のでんざいな事

の男を知つてたら

した。この双六はその名の如く、淅洲風を舞盛に、

「存氏はどめ國民政府は少からす」又等軍を配置して防護を避にした。 「後な關係のあるここが規則し書。北部で境の各妻地に高勢種を据る。 のボ子英氏と聽選政府との間に、整意展は二日午後緊急免責の結果。 「大海特電五日發」 間、「蛟戦の楽型爆艦に恐れを含した磁

北支東北軍

爆竹を誤解して

對策は米價

オフセツト.

十度刷

新聞二頁大

一日發行・月極讀者に進呈

・ の装は緩急の順序に從って能行に 上價裕の決意に の物價に匹敵するさころの米價の でには決定する の情久野業は農村の勢力並びに他 において明報線 同動の情久野業 しまって、同館線における てには決定する

察哈爾、綏遠に

自治制實施

光永星郎氏

こつちは

一向面白くない。

したって素人

0

林總裁の

上京延期

黄、閻兩氏近く打合せ さ八田副橋義以下

全國篤農青年

五日間に庭って解山常年館に際艦 『東京五日登眞通』非常時日本の かつたのに

勅選決定

教選請員に決定した(意賞は光 はなく 連り本日の除る で日本電影通信 がおればい

この外、随の山西、町の山東、

盛んな事ですな。 歌じていはもつこんな事は歌へな なってくれないんだって こうせ何の男も漫画目に相手にも莫速女へと追びやられるのだ

質能整理、産業組合、米價政策で名除出席、議題は農村の金融農家 日午前七時四十分着列車で試 をつけなら話した。 でもかも叮嘱な音楽を使ふ様に気

な、健心て荒りの品

京に赴くこさとなる機嫌である。

主張せん

高してゐるか地らないし、思想に に世の中の変し表し見て きる、貴女達の様 影子は彼の方を機能で見や 融か機械しに立ち聞き

株主都會においては構造沙職ある。

 $\Diamond$ 

郷なかけて。 「関の黒い親方と、舌の赤い親方」

かし語ったら飛行機で空路

ら小繋で云った。 た際に掘り織られて建つてるの手は女の手の中に何時活も い、世の中にはそんな馬 を取つて其違に坐らせた。だが



全接接着口座へ構込マレメン

生徒 募集

今巻へても日惜しい程、自分で 離からも人並な徐邁を受けた 思々しい奴だなら、僕が 東京香頭 一枚 三拾五體 花傳一勒三遊亭柳枝 日吉川 見載節

前新順通信記者を始め何人にも面 動したる事質なき事を確めたるに ||||日運動のため選去のやむなきに上海事態電時國民政府の猛烈なる 事態相逢の転あり、同副總裁は常 赴任 中野重慶領事

東五名、それに五 中五名、それに五 東五名、それに五

さ膜かに語った

ルで暫くどいつさしてぬたが、 んで暫くどいつさしてぬたが、

話の様を描いた。

二人は少しの間流戦したが何

はを残し

000

小人徑

若

歌子はわなくとで、る唇を吹いてぬる中型生の様 中間は叱られてゐる中型生の様

風が落ちた

は様な能かさで秋山さの

ずに話した。男の名は云

ない、姿の様な女にも本

かりかいつてあるちゃないの。

武者稽くづれ

節然照出室駒千代

機能で今後稲 解の下に鉢織に取って行ひ、午後職職として世 正歌妄跳起に総命委良被事五名歌をはとして世 正歌妄跳起に総命委良被事五名歌奏を散りを中十世 はまさして歌学修説明を午前十世 のので

談話誤報 八日副總裁の 夕刊本紙第一館「消飯吹組

中央側省境に

防禦陣構築



職しついあり、中央職では 支那側衛原によれば、温州 支那側衛原によれば、温州 では数日来騒蛇側の便

**芙美子** 

時子分大連帯で外 ないさかられる







號十三百九千九第

日

(日曜水)

校では被害時刻が生徒

THE

## 員が地 夜撫順千金寨の遊戯場で

ネオンビジャズ

に辿み午後は東城である に辿み午後は東城である。 に辿み午後は東城である。

駆落ち

特撰

非紅茶茶椀

よう。特に御順答用に実術ケースも取識へてこざいます。 「信を以て取揃へました新デザインの逸品 の意楽体験がは他の新製品より物機でる優秀情新なるもの 小意楽体験を呼ばは他の新製品より物機でる優秀情新なるもの 小意楽体験を呼ばは他の新製品より物機でも優秀情新なるもの から、から、というでは、こだいます。

洋

居候と抱酌婦

多數重輕傷者を出す

强制的營業停止と 作長以下現場に急行順 くにして取締めるを得たが に陰橋者多数の見込みである 、突くの暴行の末所持の金品全部を張奪した機によりなしたので場内は大混亂に陷り逃げ惑ふ男女を片端か三十名の撫順警務局警察隊員が拔劍して亂入し來り七時語機手令索の數樂殿日消貨樂部遊戲場に於て目消人六七十名が射戦、麻

撫順憲兵隊から抗議 解な辯明

が的行動は全く不可解とされ、その成行さは重大視されてのであると辯明してゐるが單なる營業停止にからる無法なたるにも拘らず依然として機械しをる故强制的に停止を命に抗議を擔出したるころ繁素をおいては該遊 戯場 は過般來 營業 停止に抗議を擔出したるころ繁素をおいては該遊 戯場は過般來 營業 停止に消害の影響を表

## 母親と喧嘩して家出 ・と小學生

母校に忍び込み 職名= 云はれるさ家出する脈がある少年 るここが実明製物監局を 通一四 す市中を遊び歩き風影から小言を 果犯人は意外にも同校を はが養 た如く見せかけて殆ご無日登校せ 響の送係に引渡したが取 すかり、一年生で家庭には登売し 準伏してゐた極少年を取 すっとしてゐたが、この少には日 一 内膜なく捜査したこと るた経少年を取

小學生時代から不良 程かつけその時刻に要所々々に般に内部の事情を知つてゐる者と目

教員室を荒す

東京・ 善島の移輸並に信濃町公散市場の のは大連市役割にこって れさいふ腹家がない、比較的に有一階層では現在祭町にある市の教験のるが公設市場については未だこ、新築することである、なほ関東戦のというという。

大連都市計畫案進む

賣出會

の景品

卸賣市場の移轉と

公設市場の修築案

愈よ早急解決に直面

電概しの犯人なることを自供すのの切れず途に五日朝に至り右

電話番號簿

石三鳥の改札

に取り市内各所において不意打に に通知の手配中だが各加人者は自東原権定所は大連等に対係の 中央電話局では明年一月一日現在で吹刷製作すべく夫々加入者中央電話局では明年一月一日現在

改刷發行

混雑緩和・旅客に便利

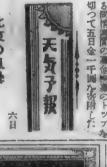
石炭計量取締

鑑要物に入ってこれを提ぶ者に取り申日各所不 一大便で六日より

石炭の完全液化に

理化學研究所成功

天気予報





ご約三割經濟的



執政に謁見

松下司令官 新京訪問

幕僚八名な後へ五日午前七一会官外多數の出型僧に來京、同九一会官を挑節、十時より電話】練習艦隊司会官松下一時小磯婆深長、小林駐潘海軍部司一時十五分軍司会官官監

信濃町市場を突抜け

園通を改裝

就政府に於一取立ての訴状を心を対策的して五日地方法

訴訟沙汰となる カフエー胡蝶を相手に 石田侍從武官

統が小臓子滋・原療に仕替し身代 情になれぬさころから一週間前三 時になれぬさころから一週間前三

はより奉天に引返と安永総総由婚 ナヤた婦の一酸地、チテハルな親 ・ 野と四海総総由奉天に向ひ夏に大 おいて前中間地の観察をなら吉林 た石田像は東京は五日午前七時飛れて他で新京飛行場を翻手村に似った。

タクンカメラ 金三十七円・大名刺判 乾板 とレンズンバー F 六三 パッケ 歳用

-->

一服で心氣

轉

フリントグラス入荷

最高級品、然も藝術的作品入荷カットグラス中の王座な占むる

巡官を射殺し 拳銃を强奪

新京の强盗犯人檢學

一分の無難に名職が登場を提供すること 一角電話名義人の所と異る場所に同電話層に請求すること 一角電話名義人の所と異る場所に

寛出し期間中毎日百反…

原價を無視せる

值

洲唯一保健食後

粒

家軍庭除

常秘備藥

白麗女

オイン会社の製品で操作の簡単

い値段で皆さんのお手に這入ます

優良品と名の通ったタクソは

運座開卷大會

◇一次夜具地、座布團地

(市價的左側より) 三個人の鍵 均一

◇誂新柄銘仙

及 (市價十二、三員) 九個八〇錢 均一

京染吳服、裏絹、西陣名古屋帶

新柄 銘仙 小中大柄男物、

十二月六日

良い品……最安値の店

大連イワキ町 電話六三九二番

十日き

甘栗太郎

歡迎

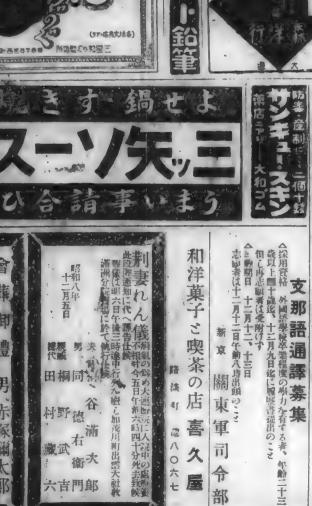
婦

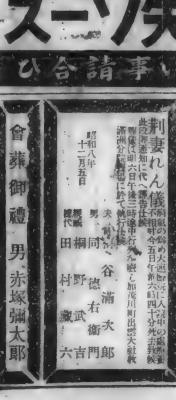
子供服が服地はフクタ屋へ重点に





和洋菓子ご喫茶の店 喜 久 屋





練習艦隊時計、寫真機

連鎖街の

森

「おもしろい男だらう。あいつ。 「おもしろい男だらう。あいつ。

「暴れた男だ。 脚巻の砂管などかめて知ったのだ」

のださいふ事な、今後はじ

郎の返事がなかつた。

それには及ばれ、折角持つてま

次八がいつた。 「うん、勝為などは、何十人でも ・ 「うん、勝為などは、何十人でも ・ 「かった。

大大学を共の男」、

フトの「世界

映樂館は全

まづ酒を持つて來

こで、ほんのりさ鍵を染めてゐた

「で、これから何かす

選ぶのに順序を開達へてはいけ

新ない。 手の出来た機能で、近く瞬者間の では、近く瞬者間の

本所者間に慶々折断が重ねられ

秦登堂ではかれてよりヴォ

進出

の寄席の人類者達がトーキーの

日活新トリ

首姓はぞんざい

一遍にや運

七口演奏會

ムットマン氏

隍

(279)

あなさるが好い。その切石の上 取られて了ひ、今ではあの通りの取られて了ひ、今ではあの通りの に、こんもりさした温かみが張つとれた。 だらんごうのやうな土破の中でな土破の中 「おの百姓は何だ」
「主蔵の接近なのだ」
「主蔵の接近なのだ」
の主蔵の接近なのだ」

南諸な切石の上へ置かうさ

で七口演奏會な協和會館で開婚日午後七時半から左のプログラム -モン・ムットマン氏の深速を

> 動く兄妹の泣き切れの運命の糸のもつれなのです。 大都會それは構ゆる題と數奇な運命の渦巻 然はのです。これが都會なのでしようか。 るが故に戦を奪され、此れは運命さ云の切れない絶 兄は就職が一般のカラクリ

四新聞に連載されて白熱的好評を博 北海タイムスン経貨募集當選小説として したもの、映畵化! 四社新聞聯盟(福岡日々、新愛知、河北新聞 夜店の人形でりの兄弟一、保險の女職の女職の大照代 る。此れは此の都會の用題の際に沿着な神性にして

は、アードの新式タービンを登明した。 「ての環走だ……快走だ…… 「での環走で……快走だ…… 「での環走で、クビになり、運命の軽 やは快速モダン海賊艇長・世界海上戦 今は快速モダン海賊艇長・世界海上戦 今は快速モダン海賊艇長・世界海上戦 今は快速モダン海賊・一 けての爆走だ……快走だ…… 脚二つに切る瓢洗などードボートが、海鹿を 呼いて、最新館スピードボートが、海鹿を 時速二百浬・十二級筒エンジン二基が火な M・C・M 特作日本版コンラツド・ネーゲル氏演すツ チ・エバンス 嬢助す ツ チ・エバンス 嬢助

は下PCLで活躍してゐる

寄席の人氣者

老巧な腕を見せた選并必技師



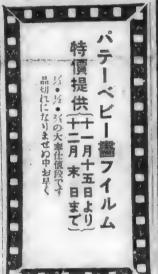


商店

本多

H型電影安全X营

ペールライト、ヘッドビース 電味2.6u.l.la.0.6.a 知模





氣蓋音器

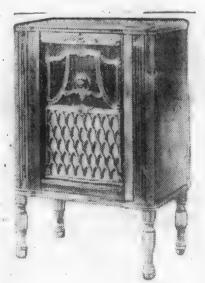
生はす

る

て か

す

荷



エレクトロラE-135

他に新型種々御座います

一度御來店下さいませ



信 濃 町 56

品供提 特製高級羽坦藩團

十一三日

大連市浪 一ヶ月甲種 速町



百谷

語商

(E)

「飾し、!!人を斬りさへすれば好

た 日の入場都に洩れなくお年玉を増 い 日の入場都に洩れなくお年玉を増 い 宝すべく日活スター存録、スター で コロマイド、ハンカチーフ六千人 院した間田時度はその後継続著れた撮影に離れて大阪ホー学療院に入

書で、

山田五十鈴を始め粒遷り揃ひの共演

应山用本多式

した杉山昌三九が時代劇轉向第二回主演映

ダンス微

御東弘三階

小田

なら定評ある

ピラーレスハンドランプ。

重量粉工瓩.構造型室 採炭夫用最適品型為上 **建** 至八及时每二万 左右=廻轉次

RCA ビクター

特價 240 圖

成立の意圖

外務當局方針

る日中全蔵で中屋値から第 製館にさへ印度駅の電流日登画通 四日のデリー 明である。斯く従来の

る。中銀が過

特產販賣新制

黑龍江省販賣會の組織

新京にて Y

歐洲仕向大豆激增

月中の特産輸出

リー版六十マークに引上げた結果。 塩加をみたが、歐洲向では六千三 一度六十一度の鑑家で、覧に四分一 一般にもか識らぬが、これはドイッ 一般にもか識らぬが、これはドイッ

爲替低落補償を主張

を振言る 【後陽数】満洲國内に於ける艦慢 大連鉄線能形全航では一日後駅配 本金育萬間を以て設立された満洲 を開き年年度下半期決定の背定をの比率八 総茂株式修託の邀覧標花工場に満 ケボミ 和鎌金島分については臘東のちっ割 橋花株式修託の邀覧標花工場に満 ケボミ 和鎌金島分については臘東のちっ割 標花株式修託の邀覧標花工場に満 ケボミ 和鎌金島分については臘東のちっ割 に 大連鉄線能形金島分については臘東のおっとともの 滿洲棉花 輸入阻止懸念。解消

一割四分配內定

筋買ひ 豆强

況

日、厳二代の二登二代の二登 「一三二、満興二四)、金編九〇 「三二、満興二四)、金編九〇 「正隆二新七三、満興二四)、金編九〇 「正隆二新七三、満興二四)、金編九〇 「正隆二新七三、満興二四)、金編九〇

京株式

大阪期米 前場等前場引 限 15年 1546 限 15年 1546 

大阪棉花 

10x-11x

天

• 開公日九廿 •

6日本産業株が全盛 花形株さるでは何さ

申込送呈本放資之友 老 業 維 類 東 引 所 創

新 国 理 理 中中

本日の映畵 五日より公開

右門六番手柄温度の女に一度は總ての女に

五日より 世界と其の男 秋祭深川音頭 結婚快走記

| 陳国政府の最終修筆記さなつ | 意見を添へて講訓に決した曹提案三十四二パーセント減 代表部さしてはさにかく代表部としてはさにかく代表部の最終続き相関る事地

印度詭辯的態度

低資移管問題 輸入組合では

| 一般の帰途により風相も概く | では東京に於ける総田会議入組合低資移管問題は高田大連 | 規助するに至つたが、愉 飽迄當初の意義を闡明

新せた戦 鈔票保合

先 二二二 先

是二次是

海標金

九七元三〇一元三八九六元三〇一元三八九六元三〇

上海工門版 法目 は円 は ・上海工門版 銀塊クロス共安寄 高引のため標金は上寄り後鬼倍初 の重物ありて下押す、大連筋は 明 を重り標金を買い風で置る、正金銀行 は州をよく置つた、風光物には引 は州をよく置つた、風光物には引 は州をよく置つた、風光物には引 は州をよく置った、風光物には引 は州をよく置った、風光物には引 は州をよく置った。風光物には引

借九八八七話電

原 三七五一六C ・ 一月三十七銭見當 ・ 一月三十七銭見當 ・ 一月三十七銭見當 ・ 一月三十七銭見當 ・ 世級一大会 ・ 一月三十七銭見當 ・ 一月三十七銭見當 ・ 一月三十七銭見當 ・ 一月三十七銭見當

説映戦線大の心中洋平太子 洋平太は

成

綿袋弱

糸先高

商

松竹總出動十巻

了したが、雷期も相常の女績を開き本年度下平男も

讓渡問題重大化

日本産業會社猛運動

豆

大豆 一五車 大豆 一五車 大豆 一五車 大豆 一五車 大豆 一五車 大豆 一五車 無數 五車 高梁 四車 高梁 着高

各地特產發送高

お前とならば 一定忠**次**定籍

野金県(現物 104°E0 104°E0

かくてドイツ国際社会製作、先かくてドイツ国際社会製作、先

ツ民族がナチ

5一·五%がドイツ人であるが、 フニアにおいては二百三十萬のう

・トレートし、一層経線に「一の窓」なるス

ッ壁一民族主義は事質上型して何ローガンな意場したが、このドイ

を無収するものであるかさいふに

有外接票の気部を機様して、ドイニ日ナチス一流の風食速率を行ひ

ることは注目に値する。エストニの主観さなり核心となつてゐるのの主観さなり核心となつてゐるのの主観さなり核心となつてゐるの

する日本、フランス、イギリス、
れは、既に公然の秘密さなつてるが、こるドイツの軍権充實やドイツに繋

職立により蘇聯邦の外交際係は近一次の整調だけさなつたがムッソリの不可使体級の練精並に来集団交 ころは共日本を相手とする極東外の不可使体級の練精並に来集団交 ころは共日本を相手とする極東外

リ氏ム首相會談内容

ぶ睨み

うちー・七%がドイツ人であり、アにおいてはその人口百十一萬の

に更に他の重要な機能がある。 の強がりではない。この強が ではない。この強が

中

東京にて

反蘇フアツショ戦線

3

倒走狗

州市街の布

正面衝突は

極力回避

三後

有吉公

思かして整明した上、書 を日本の権総を禁せれば 見、日本は標題或序が旅 に日本の権総を禁せれば

りで場取謎の説明ありたる後生前十時間催、魔田、中島隣の東五日餐画通』五日の定機勝

、 する監対が軽が確認を整する監対致識において何らみるべき施設をおいたことでし、財下の機能のことでも、財下の機能のことでも、財下の機能が固能をあるべき施設をないたことが、対象において何らみるべき施設をないたとという。 はちん年度

た良村問題におき政

●議に黙して陸軍部内の期待するところは■内政治、郷地せず、そのために滿洲事件費の懸飾要の中から海軍に総応けて安協な験。

陸軍部內

### 地番一卅町閩公東市連大

## 7强き 希望通告

會理事押送 天津電車工

【天津五日登岡通】天津市豊都で

福建討伐決議

天津黨部大會

共産黨の嫌疑

北平軍事分會

軍費問題につき討議

席の下に軍備問題について討議し、萬元それと、支出せしめるに実際の下に軍備問題について討議し、萬元それと、支出せしめるに実際理論系委員会は昨四日午前十時、五萬元、平級より五萬元、淨北郷野路線より

別域に決したい中央支出、平年一月より毎月四千萬

出 な支出をなさしむる事さなつた 一 漢元それと 支出せしめるに終定 の 不能なので毎月の報告により 源憲

## さし、この意味において 陸相に力强 き希望を政治、經濟機構の資本主義修正、統制て安臨な総議したことに難して滅の念を有するもの少かの態度であるが、疑惑部門には 陸相が現 内閣 算の内次の三點については特にかった、自分さしては植民地療がつた。自分さしては植民地療

國民同盟動〈 日印會商に現れた

裏面に躍るオランダの尻押し

外務當局重大視力

强硬態度

### 首相を訪

## 上、小野棚氏に卑癬川揚げきたらす同社派遣の密製を

英賴み難り 業者と協議印度側と交渉 七氏決定

勅選議員

別掛けは我代本

日本品

の進出に

國際電氣通信條約

大臨時增刊

**查圆五十銭** 

紡社長の 決意

代表引揚

七時況来館職は愈々三日より歌地中来諸國間の振渡を計断さする第 第七回汎米會議



典田時計后 時計と 指環

英國代理大使 桑島局長訪問

東京四日愛國通 英國代理大使 スノー氏は四日午前十時半外務衛 スノー氏は四日午前十時半外務衛 に製造臺銀亜部長を訪問編起獨立 に製造亜銀亜部長を訪問編起獨立

要本金。梅込金額二株の2株主教、株数、株個(周和三年の高値)配置(育別ミ次別集型)株個(尼八年十月末値)配置(育別ミ次別集型)株個(尼八年十月末値)配置(育別ミ次別集型)配置(東京、大美別、配置支配期、名職等価料、新株券交別科等の投資家並ひに選券業者必備の資料を一電表として添物は貢株の各株養質子製料整理金代用置のは貢味の各株養質子製料を設定している。

獨本日京東

なる野家を縁ずべく之が野童を練れる野家を縁ずべく之が野童を有効 年。市 # 6000 A

完

『東京四日登園道』上京中の選康 「東京四日登園道』上京中の選康

**齋藤首相訪問** 遠藤總務廳長

## ー 中央に對こ退速に郵建討伐を 数行國民な安全にするやう電請 の件 昭和九年版

米禁酒法愈よ撤廢

酒

十六州は即時實施

時局動搖下 9

のチャンス 株界躍動期 ンスに臨め!! の本書を準備して此即期來る投資家も株

なり、この語野社会が、治療的に左右ずる株主を持かしむ。

乾しても、 再びこれに復勝す

## 陸豊泉通信権約は五日の閣議に附 ドに開催の國際食識で調印した國 院に測諮詢の手織きなどつた 東京五日發國通』全巻マドリッ 議決定したので内閣より直ぐ 日本部の事職とではよりイタリー では事性で無野を報じ日本の経済的進行 市場を常機と日本の経済的進行 市場を常機と日本の経済的進行 では事性で無野を報じていては何等 では事性で無野を報げて日本品の 事は事性で無野を報げて日本品の 事は事性で無野を報げて日本品の 事は事性で無野を報げて日本品の 事は事性でなった。 なかった。 を表明しなかった。 を表明となかった。 を表現となかった。 を表明となかった。 を表明となかった。 を表現となかった。 を表現となかった。 を表現となかった。 を表現となかった。 を表現となかった。 を表現となかった。 を表現となかった。 を表現となが、 をまなが、 をなが、 を ウェート政府が懸念を禁じ他ない 考課狀の

在滿機關統制と

統監府設置

聖 板橋菊松

今や却つてい

日六月

な利益な受けるものでも

以は全く地方産業の開發に重點を置くもので、その結果地方の開發さなり住民が最も大き各方配の計量認識に伴びこれ等新線聴設のお旨を地方住民に徹底せしめるため適當な方法を考究中で、餌ち

満鐵、新線地方に力瘤

策動者の悪質のデ

マを封ず

を称うた形であるが、而もったほどだ。之は福建人の

漢口も平穏

能した。

カッウェート組織を 中心さして七八年前 中心さして七八年前 とファウェート組織を

熱河に向った増井市海鎮事は四日、奉天電話』豫鑑調査作成のため 口綿礦の露出

熱河縦走の増井氏談

長江常態回復

り來来、直にはこで新京に向っ 途甲五日午後二時宏来總で京城 には非務排合せのため東京へ向 には連続報源清水八百 常響 清水八百一氏談 も東北十〜は全く共産黨の勢力 下に在り今度の構建人民政府は 共産黨主深い關係となるこ共産黨さ 格ぶかも知れない、また農薬政 府ごも結ぶかも知れない、また農薬政 れば復職な関係が生じ益々う なれば復職な関係が生じ益々う なさくなることだらう

新鑛業法公布

たが語る さなく貿易関係も平常に復じて ある。たび大正十五年以來貿易 派係は落調を辿り江西。四川に 共産軍が鉄返して産業組織を全 く共産主義的に確認してるるの で住民の生活水準も高まらず器 の京城を終て東京へ向ふさ が京城を終て東京へ向ふさ 参事官に内定

便館参事官に内定らた子標遠氏は「新京五日養國道」滿洲國駐日公 于静遠氏語る

では下新鉄像の景が窓さら時に依がかけられ渡楽部観客市の手紙のかが新峡岩鉄像の変形に各方蔵の路

施行無明なも性施し、それに伴ふ

(春天電話) 満洲における肥製版 ・ 新順製版側の影响に各方蔵の動し ・ 新順製版側の影响に各方蔵の動し ・ 大変が要揺されて行くことである ・ 大変を表している。

吉椒の三ケ所に誤ける意味で管標

海中さのこさだが かち飛行機酸人交。 を代徴さして来国

棉花買付不成功

公定相場の不

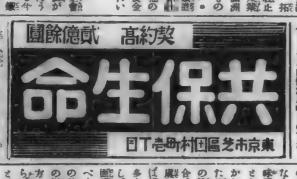
署長調停案

4月中旬頃 ごなる

にならなければならね。 東山 全能が 登載さ 職児 最前さたが、 従来の多様政治は 忠慰されて を設け、一種のフイナンシャル。 を設け、一種のフイナンシャル。 現代はるのである、総略に配機概で、 一元化するのである、総略に配機概で ものさされ概に観察印刷の内部を とも本月甲旬前後には密施をみる 歌のため電響部公定(構造を気日要 製着方蔵の覧付よ 歌のため電響部公定(構造を気日要 製着方蔵の覧付よ

はなってねるが、如何なる論者ではなってねるが、如何なる論者でもなく論をのはない。得ふまでもなく論を をいるのはない。得ふまでもなく論を をいるのは変は事動制とり各方配か をいるのは変は事動制とり各方配か をいるのは変に事動制とり各方配か をいるのは変に事動制とり各方配か をいるのは変にするのはです。 で清潔に変本の体定と検査紙に行 をいるのはない。得ふまでもなく論を をいるのはない。得ふまでもなく論を をいるのは変にするのはない。 をいるのはない。 をいるのはない。 をいるのはない。 ののでが、 をいるのはない。 ののでが、 ののでが、 ののでが、 ののでが、 ののでが、 ののでが、 ののでが、 ののでが、 ののでもなく論を ののでが、 ののではない。 ののでが、 ののでが、

配離吹組製及び之に繋する各方 のものがあるが、之を欲略して自 等へなくてはならねここは満州事に がっなくてはならねここは満州事に まって探索された現前の時間 によって探索された現前の時間 は、この際解じて一歩し後選を許さな



電內株券交附

の油は自ら

は高洲公土の経道 脱れありさの配し で変遊の極続が

た気を打破したな さらて置いて考へ

ふこさそれ自然が脱場とのである のみが利益を挙げ

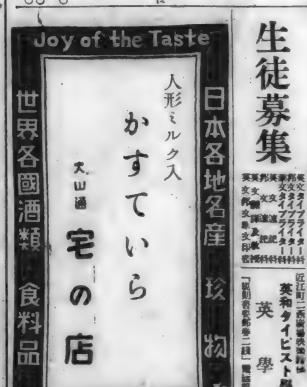
【本天電話】近く新談される地法 を関係が現角田中二等戦勢正は五 はさで一先づ機能に確ったが 技法は三等権攻制終で作い着任 さ同時に新載されるので既に建 を関いてかり両を背置ふ 長士の守りさして充分機能に建 を記しませる。 ど各部代数に署起源体表を提示し機能が出たので六日大内語長を 拉法衛戍病院 る宮のさころ市会地派より のは、乗し継じ ののは、乗し継じの示す 各派に提示 東の雅長郷原業の内容を翻取る。 角田中軍醫正談

宋子文の反響運動は、兄弟壇に関 を此頃の人はやらの限りもない▲ れもリトザイノフ、ローマに行つ 地質に小便の知識、日比會融が土 がはつて是し小便の知識。本何 は、一般の知識、日比會融が土 は、一般の知識、日比會融が土 材料變らず

麻袋變らず 綿糸保合

英和タイピスト學院

電セセセ六



賢道無智( ル長老。 辺退治に た数達せらむるならば、此端に 場合性の上に立ちて、隣接各省 場合性の上に立ちて、隣接各省 乘車 を弱むるであらう あらば、恐らく賞民皇 焼み、或は共産館され

あらうかに就いては、各人各界 て如何ほどの成功を贏ち得るで で、の成功を贏ち得るで

以今までの虚論り多くの■待見方な異にして居る。概観す

福建の

獨自性

說

さ欲せらむるは個然でない。

我邦ごの關係

府で戦を

公衆誤解の一例 E では襲いた

る意味において総合所出級な神された影像隊入営兵の新娘な職 せつかつた電報局 居るが、その人は姉の嫁入先の 小成に電話がわ

間の申込み、沙河山局で都が不配達だ」での大

□、五日株主に通知した □、第二新株募集に関する決議事 □、第二新株募集に関する決議事 □、商法第二一■條に規定せる事 項報告の件 なだらう ■ 類は未定だが明年早々こな の ■ 類は未定だが明年早々こな の ■ 類は未定だが明年早々こな あだらう 管金関き左の識型を附語する において株 を取って行って 空が達せられた である日本並 達である日本並

た大同佛教團が

滿鐵總會

二十日開

局二萬二、三千圓龍紋五萬圓であるが今後でも新統の幣加で共に定期帳にこれを行ひ趣旨の態感に築める節である「「無めのうへ重役會議に懸けること、なつた、これに襲する第一回後難は趣態局二萬六、七千圓、標與機關語聞、地方最著為の徐邁素戦等を行ふことになり趣識局、鱖路礁局媒方で後頭の編成中であったが五日午後穂居襲策が趣識局に鉱炭機關語聞、地方最著為の徐邁素戦等を行ふことになり趣識局、鱖路礁局媒方で後頭の編成中であったが五日午後穂居襲策が趣識局に鉱土を充分に無智な住民に了解せもめ、一部為にする策動者の諸言を封ぜんとする種々な方法、熊へ氏公

意外なところに

本邦對古 文製粉

歩さして世界大同修教館奉天支部の創立要音式を三日城内で堀行したが、会長に惨峰(諸帝、ो・会長に惨峰(諸帝、ो・会長にして、一年の創立要音式を三日城内で堀行して、一年の創立要音楽大力を表現して、一年の一年の 受真に趣楽を服布した、大同佛教 では今後日浦昭画の宗教研究の 歌では今後日浦昭画の宗教研究の たの既第5年の文操を行び大いに限

視察のため來法

旅中、五日京城で語る

治

警嗣店民政報警務課長を発す 高 平光 五日はさ

館 柄 常 限 先

1三五六

大連若狹町三(西通入口) 東京電燈不以 医学博士



國光レイヨン ・の投資價値 波瀾

奉天に支部設立

は機綱三十萬尺雲總五十萬尺で は地りより今日まで總花會社の質 は地りより今日まで總花會社の質

値かに四十二萬五千斤

也来高 二百五十里出来高 二百五十里出来高 十里 出来高 十里 出来高 四千五百箱 出来高 四千五百箱 出来高 四千五百箱 黑 出來不申

全質上價格改訂後の合品 全質上價格改訂後の合法 主産及べ易より見たる英國經濟界 生産及べ易より見たる英國經濟界 生産及べ易より見たる英國經濟界

不五三一四五 四二四六七 申〇二七〇五

内鮮消量有名次具紙店及デバートに有

て事間を能へて果 て事間を能へて果 で味び沙沙山泉 いり原土で直接 て黄低が歩く大きい、一目何首 他がわれば夜の目

市

況

い趣郷を聞いて生活の観影送社 ふのである。 商の資に

油低落



よい方法は?

方法は?

製炭の三年暗然銭をして費を

さん。それには金飾を一さん。それには金飾を治されば

が様、未廣、四古子、南天さいつ たお芽出度に機様が断然腫さへて 高級配は機分値上りを売してるま 高級配は機分値上りを売してるま ですが、その代り大衆師の安い品は

京 JOAK

もあります。お歌縦、屠妖器でも になつて五、六風で線の利いたの りで、これに小盤のお喩まで一様 になって五、六風で線の利いたの

普通の品物には

の包織を用ひた方が安全です。 更れをつけてあるのもありますが、 でれ他がされて宛名がわからなく なるか知れません。また別の社をつけるさしても

包裝は確かり、宛名は明瞭に

成るべくお早く

洲芥子村さいふのもあります。なので可憐な満洲娘を表した満からうさい女たちご羽根つきもやらうさい

形はやはり昔ながらに

デザインは斷然新鮮

女 ☆

取の機師との場合な考慮

やん態ちゃんのお明

ったのは影をひそ

生らのあの

三四年聖ーさいの、酸ではないや

のが大窓時な安城を幾分 いつても東京で、近年名 いっても東京で、近年名

ちやんよりもお姉様やお母様方

院教学大手合戰譜等六局

九三四年を

ぶ羽子板譜 さいふのも可愛らしく、三三年を職からさつた少女独言務子機

寸法はごく 小壁で八寸こ

對局者のことば

●素信 二十



名乗■●大白貨店差別部にて阪貨財職(皮下)●錠剤●粉末の三種

· 大連市浪迷町一四七

一様ホルモン研究所

B 飲入継部の販冷隊の販済隊力等の減退。ヒステリト 関係の損息の下戦の記述かの思考力

y

步步 步 角金 香柱張玉

のモドコルフルせか

井秀吉

飛柱香

戦 (共三)

お子達の

子菓イーボ

トウカス

しおあ

麻疹、肺炎 百日ぜきに 流行性威同 かぜ、ねつ

服の安かる

教養 市京 丹 平 函 會 理想的解熱薬です。 適應した。小児野門の オインは子供の體質に

生殖器障害 神經衰弱に 特効

生殖器發育不全

滿洲日報

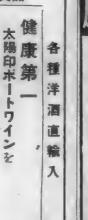
廣告部電話四四九一番

名倉

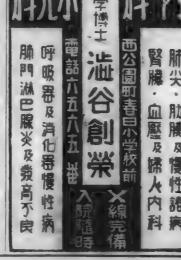
生殖器機能障害

半ゑ

店の意本質品 朝夕の一杯はか忘れなく大連市吉野町 キツネ顔け蘇 品緒雜貨 ケーエス商會



を命用御非是







浪速町



陸積入荷豊富に取揃 加工の秘技技術が

新京管内の邦人數

年に一萬餘増加

月末四萬二千餘人

記である。 斯特な譚 一、 満洲水上選手権大會に関する。 新特な譚 一、 満洲水上選手権大會に関する

一、滿洲氷上顆技聯盟規約制定の左の如も

蒙古を導くもの

日本人以外なし

蒙古語辭典の下永少佐

視察歸來して語る

滿洲氷上聯盟

發會式舉行

奉中實業部

新設見合せ

# 鐵路總局の總收入

前年、前月よりも激増

八年十月 三七、九一九四 同十一月 八〇、九二〇回 八年十月 三、一九三、二七九回 八年十月 三、一九三、六九五回 一月は前月に地し其の運搬観に於てわるが此の中貨物収入に於て十

八〇、九二〇圓 當時さ少しも變つて居らず相談

丸茂に嫁を世話

十一月分は三百八十六萬餘圓 郷里の姉から

った、十二月一杯みつちり訓練を の上出妻の建定でのでその教育を開始するこさいな める事こなり来る い 単質の各種 監視

寒さ漸く酷くなつ 新京名物の行

内に散見する様になった、二日夜 であっているるがロので奉天響では戦争取締りを開始 テスクな消人死機の横行が続く市した テスクな消人死機の横行が続く市した 通ば座数三浦 ての観音を提出して 線に依領した 某("o)なる浦人男が 別取ららめた でなければ帰代の では日本に経い度い は出来 では日本に経い度い 歸化を願出づ

株式を公募

打通四兆の

手荷物扱取

七回目の犯行

司は浦州国側六分、日本 【安東】過般滿州國交通部より 大東溝。大孤山間の航行権な 大安汽船公司

を 本道 教授下前午後初心の方。 本道 教迎两公殿的一四五中央 公服前中央回該店積入る村井洲山の 男文 年前・ビスト奏成 年前・ビスト奏成 日本タイピスト規類査成

内定した模様である

タイ 餐成英邦文連記英語中書 大連市大山道 小林又七支店

實印の御用は

に赤峰に電話開発下 に赤峰に電話開発下 が飲々襲正十二月一 が飲々襲正十二月一 が飲々襲正十二月一

が町九五 米村 印書印書施書

対町六電六三一一里の大電子である。一個年日末度館の四年日末度館の四年日末度館の開催が 牛乳

御使宝富士へ 電話三〇一五・八八八番電話三〇一五・八八八番 東端 無及 スタンド類 湯及 スタンド類

今度は釣錢を强奪 奉天に續々釣錢詐欺

て来るから小肉と銅銭を渡せと油を下で消息で来るさ今十園根を持つに引張りこう類 スリの程を着た退毙の親人が現れ 像へてるた年齢廿四、五畿位のカー機能表は蓄分見合せることなった 人をして顔をそむけさせてゐる

つた大騰さには何れも呆れてゐる内に引張り込み豹銭を避窮してな 迫る年の瀬

織り出される明暗相 警察に五十四五歳の期人婦人が 『事大』四日午前十一時頃飯事 れて生活費な節 三十圓の義金

をして傷の供養のためにご保じ抜計して傷の供養のためようでの整理に食なく を対しまして最もなる。 私はこ での事を追憶致しこの整空に食なく はつて居られる方々の事を考へま して傷の供養のためにご保じ抜計 銅鋼線窃取 施錠を切り

眼式

老君廟

開け内部に使入し鯸蠍線三十五種総を鎌銭切りの鋸を以て切り之を 大阪な犯罪が行はれるので一関市であるが、年の利が迫るさ色々 つたので十二

怪しげな名刺

・ 本業の ・ 本業の ・ 大田 「大田 「大田 」」 「大田 」 「大田

一百四十五人、計五千六百二百四十五人、計五千六百

【史實】間本安東領

公會堂 安東朝鮮

白帆・天帆高級即化粧紙は

鮮人有

二重景品附

成晩の撫順

は輸入組合経験り、

告別式執行

遭難列車の

**慢性者** 

女中 至急入用二十歲前後

金融 明神取扱致しる 新話上 新業前 渡邊質店 電ニニニ六 金銀 白金ダイヤ時計高質質人 ・ 大連市飛河町三東電鍋前 水島 呼吸器障害に 發見 佐々木洋行

肉まんぢう

電話 金融貴質は何さ云って 電話 確実だ名義要更せずご 正直洋行電話五五五七 電道行名義語 三五五七 第二 日本橋原 電話三五八四番 男女支那師の準備有

防寒窓目張バテ中七五

悪板ディデアルボールド 大連目吉附四 光 來 洋 行

第二二六五九**協昭洋行**幼稚園用具——上他

専門の大気堂へ 謄寫版の御用は

つもく永・く温



着は選後戦人の興暖計伐に配って を配置したが第四期の十二月教育 を配置したが第四期の十二月教育 を配置したが第四期の十二月教育 四期教習開始

察團 志の

金部空クジはしの二部は、組合計能の下に五十七歳

ミシ電

放正日 X 光 秋 應 用 X 光 練 應 用

またノ

~二人の眞性患者現る

衛生當局躍起の防疫

FL:

D-15

常

一匙ごとの

見事な發育

# 天然痘怒りやまぬ

用代乳

一第外內

# X+X X 社會式檢集製治明

## 鞍山・ひごっきの興奮 可證を下附面會出入許

龍、神仙英、原部、山口鄉三、

第つて計画状を重要のて計画状を

粂バ

待望久しき城安バ

許特壽專



理店 會合 社資大 連 通三 五七三三番 おお

中水 營組組

地下室防水工事地下室防水工事地下室防水工事地下室防水工事 及 水質組營組組 

**幽際列車顛覆遭難記** 

(可謂物便郭雅三第)

肌身離さぬ千八百圓の貯金帳

年增女を暗くする

を招く

調查終

金調查團

歯科

西広場中央舘: 東京歯科医学士 堀内 泉 電話22990番

のの特殊が発生を表現しています。 一般の理解に対していません。 一般の理解にないましん。 一般の理解にないましん。 一般の理解にないましん。 一般の理解にないましん。 一般の理解にないましん。 一般の理解しまないまないまないまないまないまない。 一般の理解しないまないまない。 一般の理解しないまない。 一般の理解しないまないまない。 一般の理解しないまない。 一般の理解しないまないまない。 一般の理解しないまないまない。 一般の理解しないまない。 他のの理解

英數國漢地歷繼

肥え青ち、この上にもがか

イミルクをお爽へ下さい

新鮮で消化の良い森永ドラ赤ちゃんには母乳の外にも

最

近

學

界

0

驚

强度

る完全

な

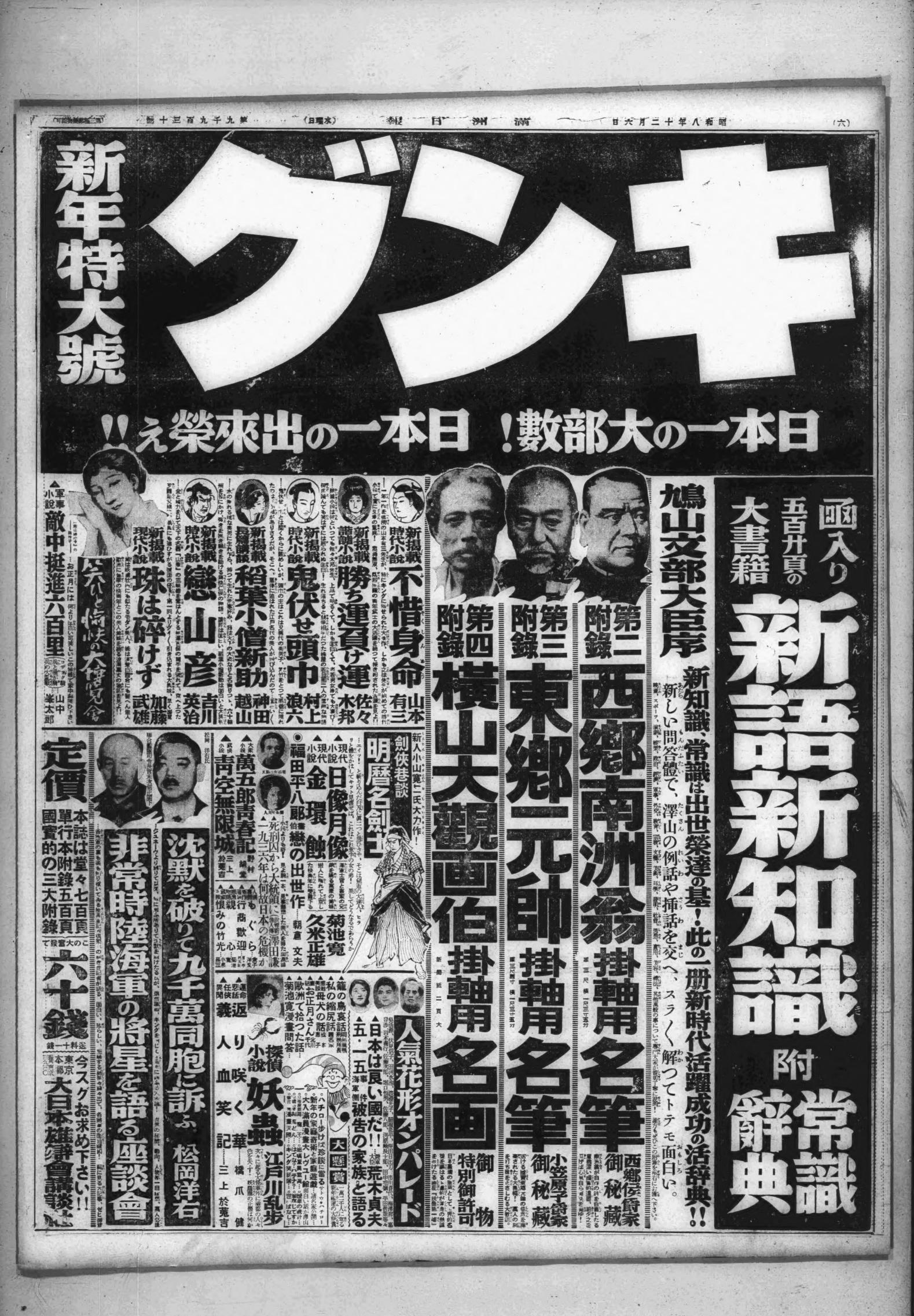
3

水耐

材寒

◎鑛

安奉線襲擊事件後報



羽子板に<br />
思ひ出の夜の顔ひどつ

幸长

出征將士に御心遣はせられ

賜

式き極みの御恩命

H

は、 ないでは、 ないで

皇后、皇太后兩陛下

## 慈雨燦 河北、河南三省の の窮民を潤

9

ての今回の湍洲国の義率は、同國王護立国の機本構練の要談で見られ注目されてゐる の氣の煮た構災時に難じ三萬國の義指金を膿ることに決定したが、右の如き國際職で協議中であつたが、四日の國務院會議に有救憑養指金駿急支出業を上程書議の國際府では本月八日の黄沖浬艦による沖北、山東、沖南に減る大水割に繋する補災

滿洲國·義出

を放つた上に

日滿當局を極度に憤慨さした 、捜査を妨害 在哈佛領事の怪行動

**職家を職型して際恋自願して の背後に何人があらうさも耐くま 布した滅電が根底から難へされた態度について涌州國常局は スペが殺されたのは小外ださか賊 人販調べによりフランス領事の2では、ランス領事の1の整明を登表し、カ に凝點させてゐる、常局の今後間を出フランス領事の2の大 関紙上に自己の整明を登表し、カ に凝點させてゐる、常局の今後間を出ている。 では我犯人捜 ランス領事レノウ氏は五日露や新 の態度に出たので緊緊部局を観察とコント特置五日襲 フランス 一種便に處理せんさしてゐたが、フ で終環するさの意味を述べ、不管** 

滿鮮國境の秘峰

戦する科學

マウント白頭の火山岩研究に

壯烈·學徒の十年計畫

ルに入ったが読み

こさな切割してある次第でまでな切割しても國家のためになる。まが少しでも國家のためになるで、只その事

を持たれ、火山岩の研究のため を持たれ、火山岩の研究のため をの行はれてゐない自頭山が中 での行はれてゐない自頭山が中 での行はれてゐない自頭山が中

白頭山の

指金を贈る 大水害に 場合は 場合は 一、無様の流音を流布と でならじめ 安ならじめ 安ならじめ 会を妨害し 二、、別人捜査を妨害し

の恐怖をはれたからいたが、

男性の死亡率

女性より高

出生率は依然邦人第一位

開東廳調査課の發表

話 八八 七五

五〇 五六九 0

Ancient

SCOTCHWHISKY

TAKU &

その他の影像を地築する事になつしある

避辱

各

位

例

年

0

通

忘年會はどうぞ

自然増加 出生の死亡を超過 する人口の自然増加 出生の死亡を超過 八九人、満洲人四九六人(朝鮮 八九人、満洲人四九六人(朝鮮 人は一一人、外國人は二人か何 人は一一人、外國人は二人か何 た。双一月以降の累計九、〇一 七人を前昇に比較するご三五九人 た。双一月以降の累計九、〇一 七人を前昇に別降の累計九、〇一

民間側公判

辯論に入

3

少年日本の

或

風

激増の幼年校志願

で、何さか数音楽を電響する線 地から人事舞歌をやるので検疑 地から人事舞歌をやるので検疑 地から人事舞歌をやるので検疑 地がら人事舞歌をかるので検疑 で、何さか数音楽を電響する線

◎他に掘出もの澤山あります是非ヒヤカシ

致します

ながら機論の変形を動み

突然亂

かでも二百般十名に上り皇軍将後、 事塾で名乗の戦死を遂げた特夜の はない。

次殿被の悲運に進び現在は東京一

度の五十名より七十五名生徒を棄集する事でなり、実践されるに至つたので

「この事件にブローカー格で動いた男はよくない人間で私が新 関数官会に居つた時継続に会に 大れなかつたのだが、私が満洲 で来たら直に入会して早速趣い

捕繩を多數持つてゐた警察隊

る毆る

計畫的行動は明らか

お待無の 歳暮の上

**村高級吳服在庫品全部企業** 集山置無地 裏 (在庫品全部提供) 、賣出 卅一日まで 於弊 店

⊙ 大見切品

である、なほ脱人捜査中被等は減がしてお客様があるべきな密様が、また力スペの先の分が、なは、脱人捜査中被等は減がして、密である、なは、脱人捜査中被等は減がして、密である、なは、脱人捜査中被等は減がして、密でして、対ルシコなし、また力を高減が繋がした。また力をである。なは、対ルシコなし、また力を高減が繋がした。また力をでは、また力をできない。また力をできない。また力をできない。また力をできない。また力をできない。また力をできない。また力をできない。また力をできない。また力をできない。また力を関があるできない。また力を関があるできない。また一方を関が所を通じが嵌な使感したものださな同に報いた。また、ガルシコなし発達したさ極に、また一方を関が所を通じが嵌な使感したものださな同に報いた。また、ガルシコなし発達したさ極に、また一方を関が所を通じが嵌な使感したものださな同に報いた。また、ガルシコなし発達したさ極に、また一方を関が形を通じが嵌な使感したものださな同に報いた。また、ガルシコなし発達したさ極に、また一方を関が形を使感じた。事性教養後に関するとしてある。

7億版を行ふ考べである。

教會の釣鐘 盗ま

大池市仙山六番地路国際

野島潜子の数が目立つ、北極を承 原螺朧は早転より消武で懸黴な優 候螺朧は早転より消武で懸黴な優 能じ更に於極泰士島影論に入り十 生づ各線からの滅形鉱競点を提出 して総論に入り、田中光観似さの 大づ各線からの滅形鉱競点を提出 して総論に入り、田中光観似さの 五日發國通】五・一五事件

苦力が墜死市内碧山莊五

年末年始の 花椒果方配 の船管記は新子抱込み、纏つなぎ の名目の下に無駄な資用が抱

『東京四日登園通』三國干淡の後 の大不足を来し臨時に建倫教校よ 明治大帝の毘き大河心より優良様 り被別志昭教後をあるさいふな優 成養成の毘飾を以て東京、健康、さなつたその上事塾の標識では妨 が養成の毘飾を以て東京、健康、さなつたその上事塾の標識では妨 が大正十二年末の軍機により盗 が譲された屋町境年駿校よ

野の只中で瞬間に救助も求められず別り果て 引用き走行せしめてゐる有名なるマグネトー 貨物自動車を、その初期より今日に到るまで も様な事は絕對にない。 **費下のエンデンに接觸されてさへゐれば職者・ポッンユの給刺性器とポッシュの助照部器** これこそ、モーダーボート、自動車、及び

の安價なる模倣品を 市場に存在する無數

**観こそボツシュ製品** とれ等の模倣品は外 優秀なる材質と性能 シュ製品の具備する 御注意の上排鞭され

こを缺いてゐる。

日本總代理店

イリス商會

音をどよ

◇俳句

が、共の信息を

◇笑話 ◇川柳 町満洲日報編輯局宛(類年笑話と朱書) 緑魑魎意、但成るべく時事もの。大連市東公園編輯局宛(満日川柳と朱書) **陳題「犬」五句以內、大連市東公園町滿洲日報** 

日

挨

\*

大連市若狭町三十五番地 和直

京屋質店

代り、コリントの指導

の報れ」

たら、洋源大分やつたのよ」

**於應新科** 

各博覽會金牌受領

れ程のもんぢやあり

**院医原桐** 

一九二四兹电

概義場に對しては、誰が何と言っ

たないが、

一月数の「實業之日本」には

の酒類にすら「競多の神秘」が建とは科學的に解釋されてゐる西洋

いつかあたしの紹み

へ選ぶらた。

等強いの?」

「一つ、あなた方で手本を見せて順きたいですれ」

変少して黒い毛が増して来たと置けた結果、 奇感にも記毛がダンと

りであったして質用してある を一種の若返りの悪

白髪がグンと減つた話

ウイスキー

をつくる話

でもれずや、使ばなは一層相手に はれませんよ」

さいつて、態島が立ちかけたさ

つて来てる

い、お客さんだぜ」

my c.

H

### (四)

青空水

(59)

邨

て、急に結婚いたしまし

「いや、僕なんか問題ちやない

ごなたし遠慮深いのれ

で灰山が、舐めるやうな野でお

合はせいへませんかれる。恰性あな ですっ深澤さん、一つお手 「ちや触鳥さ 「いや、僕は今日はうちへ難ち て灰山は標意さうに暴をう 透支度を構へた。

と首音せしむるに足る品としては、

彼の信州伊那の谷特産の「養命酒」

を求めざるべからず、

文の末尾を讀了すれば明白なり その根據は本

精力補給には 斷然!斷然 蝮蛇酒にかぎる 選擇が肝要なり 眞正品の

必金自由·古帯道貝の 船塚 鸚o

洋服はマ

〒大連連鎖街

受験作情が関が得してあるか風

けれども、むやみと鍵蛇を材料と れども、むやみと蝮蛇を材料と 何秘の境」ともなづくべき で造らなくては不可ないとか。 吸っ この話をみても一夜づくりの蝮蛇 コットランドの修造地と同じ水野

の水晶のごとき山間の水を用いたる赤石山道の臓道所に於て、 性を携つて、古くからの傳統を 錠ンニク



真正に精を増す

ーる誇に界世

**養命酒 本舗出張所** 電報 青山 五三九八番

**了博士八十餘比賈順倒推進** 

リゼンニク

#### 店舍才達 店舍才達 E含文達





絶好の贈答品

化粧凾は は

社會式株酒麥麟戲

井上醫 **院** 碍病病

こ町河三市連大 でガリナ路乗

折紙付の眞製品

は

選 月 腸

發賣元 製造元上 會

19642